

令和6年度 合格体験記

- 付 ☐ 大学入試の基礎知識
☐ 令和6年度 進路指導年間行事予定表
☐ 令和6年度 進路指導年間シラバス
☐ 令和6年度 入試スケジュール
☐ 令和5年度 指定校・人数制限推薦入試依頼大学等一覧
☐ 令和5年度 大学等合格者数一覧

京都府立洛北高等学校

「合格体験記」発刊に寄せて

校長 川口浩文

今年も桜は美しく咲いて、季節が動き始めました。今、私たちは、生命力に富んだ新緑を抜けゆく薫風を感じながら、うっすらと汗ばむ時を迎えています。

今春の卒業生から、受験に臨んだ体験を記した原稿が続々と届き、進路指導部の先生が合格体験記としてここにまとめてくれました。内容は様々ですが、それぞれの卒業生の言葉には、新たなステージを歩み始めた活力と、在校生の皆さんに対しての応援の気持ちがしっかりこもっています。そのつながりを大変ありがたく思います。

高校生の時に、人生の向かう先を完全に決めてしまえる人は稀だろうと思います。いや、何かになったり、何かをしたかったりする夢や目標を持つ人は多くいるでしょうし、素敵なことだと思います。ただ、そうではあっても人生を歩みながら小さな選択を重ねて生きることになるだろうことを思うと、人生の向かう先を具体的に決めきことは難しいことでしょう。そもそも人間は、何かをしようと企図することはできますが、その際に結果までを選ぶことはできないのですから。

映画監督の是枝裕和氏は、「自分の先入観が目の前の現実によって崩されるのがドキュメンタリーの快感だ」と言います。

「映画というのは、決して作り手である自分を撮るものではありません。僕はカメラの側にいて、カメラは世界に向いている。世界を撮るんです。表現されるべきものは世界の側にある。このことが、初めてカメラを持ったときにいちばん難しかったし、いちばんおもしろかったところです。世界の側には、僕が認識している世界とはあきらかに違うものがある。当然ですけど、もっと複雑で、もっと豊かなものがあるはずですよ。」

山中伸弥・羽生善治・是枝裕和・山極壽一・永田和宏著『僕たちが何者でもなかった頃の話しよう』(2017年2月20日文藝春秋)

「現実」はいつも多様で時の流れの中で姿を変えていきます。その時々文脈の中で意味づけられていた姿は、自分の世界が広がったり深まったりする中で、異なる姿を見せ始めることもあります。その折々に小さな選択を繰り返しながら、個別の歩みがあります。

逆説的な言い方になりますが、だからこそ、高校時代にその第一歩をどの方向に向かって踏み出すのかをしっかり考え、自覚的に進んでほしいと願います。人生においては何度でもやり直し、挑戦できることが真である一方で、高校卒業時の進路選択によって道の方角付けがなされるのも一般的事実です。高校3年間の中で、自分、仕事、学問、人生、家族、社会、世界、人間、科学、文化、自然……、興味を土台にしつつ世界を対象化して考えながら、自分の進むとする道を選択し、歩を進めてください。

みなさんに望むことは、自分の意志をしっかり持って進路(現在および将来)を考えてほしいということです。そのためには「知る」こと、「考える」こと、「相談(対話)する」ことは不可欠です。たくさんの相談相手への感謝の気持ちを持ちながら、決意は自らが作るのみです。

そして、進路を実現することに向けての努力は、やりきってほしいと思います。その際、目先の利(価値)に囚われることなく、対話を重んじ、全ての学びと挑戦を大切に自分の力を高めてください。高校時代に大切なことは、合格する力をつけると同時に、その先の世界、ひいては社会を生きていく上で必要となる力の土台を培っておくことのはずです。みなさんが生きる社会は、学び続ける姿勢を持ったうえで、人と協働しながら新たな課題を克服することが求められ、これまで無価値とみなされていたものの中から価値を見出す力も必要となる社会です。

ここには、皆さんの先輩が合格をするまでの過程や、想い、時には具体的な勉強方法まで記されています。皆さんの大切な対話の相手です。その内容は様々ですが、共通していることは、それぞれの先輩が皆さんのことを想い、応援してくれているということです。学びゆく皆さんが、先輩の声を聞き、意志を持った挑戦者であり続けてくれることを願っています。

最後になりますが、新たなステージに向かう多忙な中で、原稿を寄せてくださった本校卒業生の皆さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。皆さんが新たなステージで、より世界を広げ、豊かな道を歩まれんことを願い、洛北高校皆で応援しています。

A さん 【 東京大学 文科一類 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

志望校決定までには紆余曲折がありました。最初は浪人回避のために安全圏内の神戸大学を志望していましたが、高1の時に父親に(かなり強引に)勧められて東京大学を志望することに決めました。このように不本意ながら志望することになった東京大学でしたが、授業、雰囲気、卒業後の進路等に魅力を感じて東京大学で学びたいと思うようになりました(皆さんが志望校を決める際は是非志望理由をはっきりさせてみて下さい)。

しかしながら当時の模試の判定は毎回CかDでした。そのため受けても受からないと思っていましたし、また文化祭や体育祭にも全力で取り組みたかったため、高3の体育祭終了後まで自らの持てる全てを勉強に注ぎ込む事はありませんでした。それでも私が東京大学に合格することが出来たのは以下のように勉強したからだと思っています。

(2) 学習計画とその内容・方法

- ① 志望校の求めるレベルを理解する
- ② 自分の今の実力を把握する
- ③ 志望校と今の自分のレベルの差を埋めるための戦略を立てる
- ④ 戦略を実行する
- ⑤ 苦手分野が出来るようになったり新たな弱点が分かったりすれば逐次戦略を見直す
- ⑥ 模試や受験の際の心の中は、平常心 98%、緊張 1%、集中力 1%で臨む(極度の緊張、体調不良、注意力散漫等で平常心を失うと、日頃出来ている事も出来なくなり、防げたはずのミスをしてしまうから)

上記の勉強法について具体的に解説します。

①では、学校や予備校の資料、参考書等を参考にして、志望大学の入試問題の傾向を把握し、合格点得点のために求められる学力を理解して下さい。②では、模試や過去問演習を利用して合格レベルと自分の学力のレベルの差を把握して下さい。③では、どのような教材(教科書・参考書・単語帳・問題集・過去問等)にどのように取り組めば②で把握した差を埋められるか考え、どのように勉強するか戦略を立てて下さい。④では、教え方や問題の解き方が自分に合っている先生がおられれば積極的に質問したり、自分に合っている教材を見つけて利用したりしてみると良いでしょう。⑤では、必要に応じて戦略を見直し、入試本番で合格点を取るための勉強が常に出来ているようにして下さい。⑥は、受験勉強だけではなく生活全般についても言える事だと思っています。是非意識してみてください。

私は数学が壊滅的に出来なかった分、社会と国語は他人に劣らない自信があったため、世界史と日本史で数学をカバーして国語で周りに差をつけて受かる戦略を描きました。そして、まず自分が取れる問題は取りこぼさないために基礎(知識や読解力)を徹底的に固め、次に基礎を論理的に応用する勉強(記述対策)をしました。こうする事で自分の戦略通りに本番で得点して無事合格する事が出来ました。

(3) 後輩へのアドバイス

皆さんも受験を前に様々な不安を抱えるかもしれませんが、上記の様に自分の実力を把握し、それを基に志望校合格への道筋が描けていれば何も恐れる事はありません。最後に入試本番で自分の実力を最大限に発揮出来れば良いのです。皆さんの合格を心より祈願しています。

B さん 【 京都大学 文学部 人文学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

自分の興味のある分野が1つに決まらず迷っていたのですが、模試の成績などをふまえ、1年生の頃からなんとなく京大を目標にしていました。2年生の夏に塾の体験授業で、私の得意科目の配点が高いことを理由に京大文学部をすすめられ、それをきっかけに調べてみると、京大文学部は他大学の文学部と比べて幅広い分野を扱っていることが分かりました。ここなら、様々な授業を受けてからどの分野に進むかゆっくり考えられると思い、志望校に決定しました。同じ学部名でも、大学によって学べる内容はバラバラなので、先入観を持たずに丁寧に調べるのが大切だと思います。

(2) 学習計画とその内容・方法

2年生の前期までは、勉強量は周りに比べて遥かに少なく、集中力もありませんでした。2年生の後期に塾で国・数・英の3教科を習い始め、3年生になる春休み頃から本格的に受験勉強をするようになったと思います。最初は集中力が長時間続かなかったのが、3日連続10時間以上勉強できたらケーキを買いにいこう、など、自分でご褒美を決めてモチベーションを保つようにしていました。また、スタディプラスというアプリで頑張っている友達の勉強時間を見ることで焦りが生まれ、私の勉強時間も自然に増えてきました。

各教科の勉強方法についてですが、国・英は学校や塾でコツコツやっていくうちに、自然と学力が上がっていくのを実感できました。古典は古文単語、漢文の句形などの基本知識を確実に覚えることができれば、ある程度対応できると思います。英語は、英単語があやふやなままだと長文を読む際に時間がかかってしまうので、勉強効率を上げるためにも早い時期に暗記しておくべきだったと、高3になってから後悔しました。また、授業だけで理解できるタイプの人もなかにはいると思いますが、私は要領があまり良い方ではなかったのが、3年生になってからはあるものの、英文解釈や長文読解の予習にはできる限り真面目に取り組み、疑問に感じた箇所には印をつけておいて、授業で聞き逃さないように気をつけていました。数学は、こういう特徴のある問題の時はこの公式を使う、など、その問題から学んだ重要なポイントを一般化して、ノートにメモしていました。国数英の基礎をある程度固めておけたことで、共通テストが終わってから、二次試験で使う科目の中で一番苦手な世界史に時間を割くことができたので、苦手科目以外を早めに仕上げておくことの大切さを実感しました。

そのほかの、共通テストでしか使わない科目に関しては、3年生になってから授業以外での対策を少しずつ進めていきました。どうしても苦手な科目は自分で参考書を買ったり塾の講習をとったりしましたが、基本的には学校で配られた教材を使うようにしました。共通テストは科目も多いので、個人的には早い時期から、隙間時間を見つけてちょっとも知識をいれておくのがおすすめです。私自身、夏頃に電車での通学時間を共通テストの科目の勉強に充てていたおかげで、秋以降本格的に共通テスト対策をする時に、知識が入りやすくなりました。ただし、11月からは共通テスト対策のみに絞ったのにも関わらず、直前に焦って詰め込むことになったので、もう少し早く勉強しはじめればよかったなと思います。

(3) 後輩へのアドバイス

他の人の勉強方法を見て、不安になることもあると思います。私も、周りの人が難しい単語帳を使っていたり、過去問を20年分解いていたりするのを見て、自分の勉強では不十分なのではないかと心配になりつつも、結局勉強方法・内容は変えませんでした。また、私は国・数・英の3教科塾に通いましたが、今振り返ると数学は成績アップに繋がらなかったかなと思います。みんながやっているからといって、自分もやった方がいいとは限りません。本当に必要なことは何かを考え、自分にあった勉強量と勉強方法を見つけてほしいです。志望校合格に向けて、頑張ってください！

C さん 【 京都大学 農学部 食品生物科学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は、植物や基礎研究の応用に興味が有り、農学部を志望していました。特色入試で資源生物科学科の面接には進んだのですが、結局具体的に何がしたいのか分からなくなってしまい、できるだけ内容を深めて何をしたいかを考えた方がいいのではないかと、実験を3年次からでき、専門性の高い食品生物科学科を志望しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

苦手だった数学と化学、得意だった英語、国語、生物に分けて書きます。

数学は、考査の前にチャート解いていて、高2の秋くらいからもう一度解き直しました。基本的な解法を身につけることができましたが、その後うまく演習につなげることができず、二次レベルの問題や数Ⅲの勉強が手薄になってしまいました。京大だと、世界一わかりやすいシリーズがあるので、(数学に限らず)基本的なことができるようになったら挑戦してみると良いと思います。化学は、高3の春くらいから復習し、共テレベルではできるようになったのですが、こちらも二次レベルの演習が足りず、本番も全然できませんでした。そもそも高3で復習する時点で、ほとんど理解していなかったもので、化学は考査の度にきっちり理解し、春くらいから重要問題集を始めるべきだったと思います。

国語に関しては、高2の時点で漢文と古典がかなり完成しており、高2の冬から個別指導で二週間で1年分くらいのペースで二次の過去問をしていたので、安定した得点源にできていました。漢文と古典は、できるだけ早く、高3になる前に完成させた方がいいです。英語は、高2の冬に一度英文法をやり直したのと、高3の夏に自分なりに英文の読み方をつかんだおかげで、冠模試で安定して点を取ることができました。読み方に関しては、古典などで文節に区切って読むと思うのですが、英文でもそういう感じの区切れを拾いながら読むと、京大のような一文の長い文章でも、すらすら読める気がします。また、そのためには音読をして、英文のリズムのようなものをつかむと良いと思います。生物は、(私の学年は高2で物理をやらなくてはいけなかったため)高3から始めました。夏休みが終わるくらいまでは、参考書に書いてあることを全て自分で説明できるくらいまで繰り返し覚えました。これはかなり役に立つようで、冠模試でもかなり安定して点が取れる様になりました。その後、12月考査までに、重要問題集などをやりました。

ちなみに、理系の社会は、高2からある地理を考査の度に高得点を取るくらいの勉強をするのが効率良いと思います。参考書を買うなら、早めを買って通読すると全体像がつかみやすくなります。

(3) 後輩へのアドバイス

- 自分が勉強計画とともに実際どれだけ勉強したのかを書き出す。計画を立て実際にやったことも書くと、自分がどれだけ勉強できるのかということや、やらなければいけないことが明確になります。
- 問題集で間違ったところは何が分かっていたらできたのかを考え、そのポイントをまとめておく。参考書などを復習して、忘れていたことなども書いておき、書き足すたびに前に書いた内容を復習するとよいと思います。
- やる気を出そうとすることはあきらめて、習慣を作る。やる気がなくても、その日すべきことを割り出して、実行する習慣を作った方がいいです。勉強習慣をつけるには、勉強する時間と場所を固定し、勉強以外のことはできない状況を作ることが大事です。
- 問題を解く時、問いに正確に答えることを意識する。何が問われていて、何をどう答えなくてはいけいいのかを意識することは、二次の記述は勿論、共テの英国で高得点を取るのにも役立ちます。
- 特色入試などの時間がかかる推薦はよく考えて受ける。
何かをしたくて受けるというのではなく、受かりたくて受けるというなら、やめた方がいいと思いますし、多分受からないと思います。私が一般入試が終わった後に一番後悔したのは、これに一ヶ月半くらいつぎ込んだことです。特色に時間を使った結果、一般に落ちたり、点数が足りなくて別の学科になったりすると本末転倒です。やるよりやらない方が後悔すると言いますが、周りが学力を伸ばす時期に勉強をやらないという面があるし、時間をかけた分だけ確実に合格に近づくのは勉強です。

D さん 【 京都大学 工学部 理工化学学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

高校生になった時点では、化学は得意教科の一つに過ぎませんでした。化学の本を読んだり、化学の研究をインターネットで調べたりして次第に化学に興味を持ちました。特に、分子の集合体の分野に興味を持ち、新たな構造や機能を持つ分子集合体の研究をしたいと思いました。進路を考える段階になったとき、化学系の学科に進もうと考え、家に近い京都大学の工学部理工化学学科（令和5年度までは工業化学学科）と理学部を志望校の候補にしました。その後、理工化学学科の方が扱う化学に関する分野が広いことと、分子の自己集合の分野で有名な研究者の一人がとある機関から京都大学大学院工学研究科に異動したことから、工学部理工化学学科に志望校を決定しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私は特色入試で合格しました。特色入試は学部学科によって方式が全く異なるため、あくまで私だけにととの体験を書くこととなりますが、少しでも参考になれば幸いです。また、以下に書くことはすべて令和6年度入試の情報であり、今後の入試方式は変わる可能性があることに注意してください。

京都大学の特色入試には総合型選抜と学校推薦型選抜があり、工学部は学校推薦型です。情報学科を除いて、工学部の特色入試には面接がありません。つまり、出願時に提出する、受験者および高校が作成する書類でほぼ合否が決まります。あとは共通テストの点数が一定水準を超える必要があります。提出する書類のうち、受験者自身が作成するものは、学びの設計書と顕著な活動実績の概要の2つです。

学びの設計書には志望理由と入学後の計画を書きます。志望理由は最初に述べたようなことを書きました。志望理由書を読むのはその分野の研究者、すなわちその分野の研究が好きな人なので、私は化学者の方々に共感してもらえるような文章にすることを意識しました。アドミッションポリシーをよく読み、自分が志望学科の求める人物であることをアピールすることも重要だと思います。入学後の計画には、選択したいコースや大学院で研究したいことを書きました。

顕著な活動実績の概要には 30 行以上の欄があり分量が多いため、単に実績を書くというよりも、どういった活動にどのようにして取り組んだのか書くという意識で取り組みました。私が書いたことは、課題探究Ⅱでの研究、洛北高校が実施している研究室体験、化学グランプリの3つです。課題探究では、ゴム状硫黄の色について3人グループで調べました。また、担当の先生の勧めで、学会での発表や論文コンテストの応募をしました。これらの取り組みが今回の特色入試で評価されたとすれば、一緒に活動した2人と担当の先生のおかげにほかなりません。この場を借りて感謝申し上げます。研究室体験では、京都工芸繊維大学の研究室で、高分子の粘弾性に由来する様々な性質について、実習を通して学びました。また、化学グランプリに参加し、そこで面白いと感じた問題について書類に書きました。

このように、化学への意欲を伝えるということを共通の指針として、以上の書類を書きました。

(3) 後輩へのアドバイス

高3になると受験勉強で忙しいので、新高2の方は今年度中に英検の取れる級を取っておくと余裕がでけると思います。また、志望校を決めるときはアドミッションポリシーに求める人物像が書かれているので、ぜひ読むと良いと思います。

最後に、私は高2の半ばまで目指す大学・学部学科はほとんど決まっていなかったのですが、興味を持ったことを自分のペースで調べたら、夢にも思っていなかった推薦合格となりました。少しでも興味があることを深く調べてみると、今まで知らなかった魅力に気づき、もっと興味を持つことがあるかもしれません。皆さんが満足のいく進路を見つけ、実現されることを願っています。

E さん 【 京都大学 農学部 地域環境工学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

僕は京都大学から徒歩10分のところに住んでおり、僕の通っていた保育園が京大の体育館の裏にあったこともあって、幼い頃から漠然と京都大学に憧れを抱いていました。そのため志望校を決定する段階から京都大学にこだわりがあり、中でも総合人間学部のように文理融合型であったり、僕の進学する学科のように農学系でありながら農村計画や機械工学を学べる様々な分野に広がる学科に興味がありました。農学部決定した理由はいくつかありますが、そのうちの一つは京大農学部の農園や馬術場が保育園の散歩コースであり、昆虫や動物を見て自然科学に興味を持った思い出の場所であることです。

(2) 学習計画とその内容・方法

高2までは家ではあまり勉強しておらず、定期テストの結果も悪かったです。特に英語に関しては最も苦手としていて、補習に呼ばれたこともあるくらい酷かったです。僕は中学校・高校と剣道部に所属しており、高3の最後の大会まで続けていました。部活は活動時間だけでなく、帰ってからも疲れていてなかなか勉強に集中できないことがありました。そこで家に帰ってすぐに勉強に取り組むのではなく、夕飯や休憩で少し体を休めたあと勉強をしていました。僕は夜型なのでこのような生活になりましたが、疲れている時は効果的に休むことが必要だと思います。部活動を引退するまでは時間的な面で勉強が疎かになっていましたが、その分引退後は時間もはっきり確保され、何より部活動で身につけた集中力や体力(何時間も連続で勉強するため)が受験において非常に役に立ったと思います。高3に上がると同時に個別指導の塾にも通い始めましたが、正直かなり出遅れていました。そこで冠模試を一つの目標にしながら一年分の計画を立てました。具体的には先輩方や先生方に相談し、自分の弱点を埋められるような問題集を選び、1日何問ずつ進めていつまでに終わらすといったことを決めました。化学に関してはこの方法ですぐに結果が出て夏の模試までには得意科目となりその後はあまり時間を割きませんでした。数学と物理に関しては本当に少しずつですが伸びているような実感がありました。英語に関しては学校の授業が京大の形式に近い構文解析と英作文が中心の授業になり、とにかく授業の文章に集中して取り組もうと決めました。最初は英語の勉強の仕方すら分かりませんでした。先生方が予習復習の仕方をオリエンテーションで配って下さったのでそれを参考に取り組みました。

(3) 後輩へのアドバイス

英語を勉強するにあたってどれほど英語が苦手でも最低限必要な知識があります。それは英単語です。僕は単語力も無かったのでとりあえず単語帳を一冊完璧に仕上げようと思い、塾で毎週テストをしてもらいました。大学によって多少の傾向の違いはありますが基本的にはどんな単語帳でも一冊完璧に仕上げれば大丈夫だと思います。もちろん学校の単語テストが最も大事で先生が出やすいところや忘れやすいところを選んでくれてさらには再テストもしてくれるので一番効率良く覚えられると思います。(僕が他の単語帳を始めたのは高2の段階で学校のペースについていけず一度リセットしようと思ったからです。)単語帳を一冊覚え切ると冠模試でも成績が上がり、また難単語が出てこればみんなも知らないだろうと割り切れるようになりました。単語をコツコツ頑張っていれば気づいた時には「英語」というどの大学でも重要な単元が自分の武器になっていると思います。

F さん 【 大阪大学 人間科学部 人間科学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は3年生の春までは大阪公立大学を志望していましたが、2年生の冬までの模試やGTECを通して先生から志望校のレベルを上げてみないかと勧められ、大阪大学を意識するようになりました。私は高校では理系でしたが、特にこれと言って極めたい分野がなく、大学で何を学ぶべきかかなり悩みました。文転を視野に入れたところ、自分が地理の統計資料を扱う問題を解くことに楽しみを覚え、社会科学系に興味を持っていることに気づきました。そこで、社会科学系かつ文理融合の学部で、理系からも受験が可能な人間科学部を志望学部に選びました。担任の先生にその旨を伝えたとこ、総合型選抜を勧めていただき、自分でも一般だけで勝負するのは現実的でないと考え、6月に総合型選抜を受験することを決めました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私がまず取り組んだのは、実績づくりです。2年生までの間に参加したスマートAPやサタデープロジェクトでの経験をそれぞれレポートにして提出することは決めていました。しかし、それだけでは弱すぎると判断し、担任の先生から以前大阪大学に推薦で合格された先輩が英検準一級を取得されていたと聞いていたこともあり、英語の資格を取ることにしました。10月の出願に間に合う唯一の試験だったTOEICを受験しました。TOEICの対策と試験を通して英語力が急成長しました。具体的には、TOEICのリスニングとリーディングは共通テストよりも難度が高く、試験以降の共通テスト演習では以前より解く速さも点数も上がりました。スピーキングを通して以前よりも早く英文を構築できるようになり、ライティングの訓練を積んだことで冠模試を含む模試の自由英作では満点を取れるようになりました。また、早い段階で受験に大きく影響する試験を受けたことで、受験への緊張感が一気に高まったのは本当に良かったと思います。

小論文は先生からもらった課題に取り組み、添削してもらおうということを繰り返していました。はじめは課題をこなすだけで、全く伸びませんでしたが、小論文の書き方を自分で勉強して理解してからはいま文章をまとめられるようになりました。

共通テストを意識した勉強を始めたのは3年生の夏休みからです。夏休みの間はTOEIC対策をしつつ、他の教科に比べて点数の安定していなかった理科を中心に勉強していました。この時、理解が浅い状態でワークに手をつけてしまったために、時間をかけても成績が伸びないという状況に陥りました。それ以降は過去問演習や模試などを通して自分の苦手な範囲を洗い出し、その範囲を教科書や資料集で調べて自分の中で噛み砕き、ノートにまとめたり(殴り書きですが)人に話したりしてアウトプットし、その後問題演習で確認するということを意識して行っていました。受験への焦りはあるものの、自分なりの勉強法を持っていたことで精神的に安定しており、毎日知識を獲得すること、自分の成長を実感できることを楽しんでいました。私はマイペースな性格であるため、塾は自分には合わない判断して塾には行っていませんでした。また、大量のタスクを目の前にすると気力を失ってしまうため赤本以外にあまり参考書は買わず、基本的には学校の指定で購入する教材で勉強していました。

(3) 後輩へのアドバイス

上記の小論文や共通テスト対策での失敗を通して言えることは、ただ闇雲に量をこなすのは良くないということです。何よりもまず基礎を固めることが重要です。とにかく教科書を読みましょう。教科書と資料集があれば大抵の入試問題は理解できると思います。

「自分に必要な勉強を自分に合った方法でする」ということも大切です。自己分析を怠らないようにしましょう。

G さん 【 大阪大学 法学部 法学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

特になりたい職業があるわけでもなかったのですが、将来就活などで有利に立てるようにと思って2年の夏休み明けくらいから共通テスト前までは神戸大学法学部を志望していました。しかし共通テストリサーチで試しに書いてみた大阪大学がB判定だったことと、それまでずっと神戸大学の判定が良かったことを考えてもっと上を目指そうと思い、大阪大学法学部法学科に出願することにしました。

(2) 学習計画とその内容・方法

1年の時はシス単などの小テスト対策と定期テスト期間に勉強をするくらいで、それ以外にはほとんど勉強はしていませんでしたし、シス単も小テストでやって以降は見直すことはありませんでした。2年からはシス単を覚え始めるようになって、世界史もテストでやった範囲は定期的に見返して忘れないようにしていました。2年の夏休み明けからは7月模試の結果が悪かったこともあり危機感を持ち始め、そこからは平日には部活が終わって家に帰って1時間くらい、休日には2、3時間くらいですが勉強をするようになりました。本格的に受験勉強を始めたのは3年になって部活を引退した後、5月の終わり頃からでした。夏休みが終わるまでは英語では長文をできるだけたくさん読むこと、数学では青チャートを周回するなど基礎を徹底的に身につけることを意識しました。夏休み明けからは実際に当時の志望校だった神戸大学の過去問も解き始め、また神戸大学の共通テストの配点が高かったこともあり、社会や理科基礎の暗記も始めました。11月の神戸大実践模試が終わった後からは共通テスト対策に完全にシフトし、共通テストの過去問や予想問題集などを解いていました。共通テスト後は阪大の過去問と英作文をやっていました。私立大学にも出願していましたが、阪大対策が予想以上に進んでいなかったこともあり、碌に対策もしないまま入試に挑んでしまいました。最後の1か月は集中力を持続させて毎日11時間くらい勉強することができました。また定期テストとの両立に関しては、僕は3年の時は社会、理科基礎などの暗記系はテスト勉強をしましたが、国数英は対策していませんでした。

(3) 後輩へのアドバイス

1、2年の間はとにかく英語をやるべきだと思います。文系、理系のどちらでも英語を使う人が大半だと思います。少なくとも文系に関しては、英語以外は3年生の1年間で頑張ればある程度形にはなりますが、英語は高校3年間の積み重ねなので英語は早い時期から単語帳を覚えるなどしてやっておくべきだと思います。そして受験において一番大切なことは体調管理だといっても過言ではありません。長期休暇や共通テスト後など学校がない時期は生活リズムが不規則になりやすいので気をつけてください。

結果がどうであれ、努力した経験は必ず将来に繋がると思います。なのでぜひ頑張ってください。

H さん 【 大阪大学 文学部 人文学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

昔から読書や歴史が好きで、高校一年生の頃から、大学では文学部で日本の近代文学を学ぼうと思っていました。最初は神戸大学の文学部を第一志望にしていたのですが、神戸大学では二次試験で数学が必須であり、数学が苦手だった自分は悩んでいました。そんな時に友人から、大阪大学の文学部では、数学は選択科目であるため、地歴を選べば数学を受験しなくてもよいということを耳にし、担任の先生の薦めもあって、高校三年生の10月に志望校を大阪大学に変更しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

自分は部活動を行っていたため、引退するまで自宅での学習時間は、平日で30分～1時間程度、休日で1～2時間程度と少ないほうでした。しかし、その分、わからないことを後に残さないよう、学校で理解しきろうと思って授業を受けていました。

部活動引退後、本格的に受験勉強を始め、共通テスト一ヶ月前までは苦手科目を中心に学力の底上げをし、共通テスト一ヶ月前から得意科目の比重を増やしました。共通テスト後から、二次試験に必要な科目の講座を学校で全てとって勉強しました。

二次試験で使った国語、英語、日本史についてここに書きます。古文、漢文は助詞、助動詞、句形などの基本を身につければある程度の点はとれます。現代文に関しては、表現やニュアンスに着目し、答えまでのルールを踏み外さないことが肝要です。英語は単語を覚えるとだいぶ変わります。日本史はまず為政者や事件を把握し、時代の大局を理解してください。ここで述べた3教科とその他の教科に共通することですが、問題を解くことが最も大切です。もちろん、覚えることは覚えねばなりませんが、実際に問題を解いて答え合わせをし、間違った原因を探って新たな学びを得ることが一番勉強になります。

自分は勉強するにあたって、応用力につながる基礎力を重視していました。塔を建てることを想像してください。上にいけばいくほどレベルが上がり、共通テストや自分の目指す大学があるのです。どれほど高い塔をつくろうとしても、基盤がなければ、砂の城をつくっているようなものです。受験期になって学力を高く積み上げようとする時に脆い構造にならないよう、はやいうちに基礎を固めてください。授業をしっかり聴き、課題を自力で行えば自然と学力の地盤は固まっています。そして、得ることのできた地盤は、大抵のことでは揺らぎません。

(3) 後輩へのアドバイス

受験は過酷でむごいものです。友達を大事にしてください。友達と傷の舐め合いをするだけではなく、高めあってください。努力をしても報われないことはあります。しかし、努力をしないとでは大きく異なります。努力しなかったことを悔やむことがないよう、今できることを精一杯行ってください。

I さん 【 神戸大学 工学部 応用化学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

高校1年生の頃から東京大学に通いたいと考えていたため、推薦と前期試験は東京大学を受験しました。親と東大に行けないのなら家から通える国公立大学に現役で合格しそこに通いなさいと言われていたため、神戸大学を後期で受験しました。人工光合成や光触媒に興味があったため、その分野に関係している学部、学科を選びました。

(2) 学習計画とその内容・方法

部活をしていたので勉強を始めたのは高校3年生になってからです。英語は高校1年生から塾に通っていましたが、数学は3年になってから通い始めました。基礎が大切だと思ってたので、夏の冠模試までは青チャートの練習問題全部を何も見ずに解けるようにしました。化学は重要問題集をしました。物理は漆原の参考書を読みました。英語は塾の課題、リスニングは赤本をやりました。夏休み明けも基礎固めをしていました。秋の冠模試の時期は推薦の準備で忙しく、勉強時間を十分に確保できませんでした。リスニングは冠模試の過去問をやったと思います。年末までは京大の数学の問題、化学はかなり昔の過去問、物理は学研プライムの東大物理(かなりおすすめで東大志望以外にもいいと思います)、英語は塾の課題を中心にやっていました。年明けから共通テスト対策を行いました。国語は過去問、数学は難しいと言われているパワーマックス(おすすめ)、化学は難しいと言われているZ会の実践問題集(おすすめ)、教科書を暗記(全部覚えたら満点取れます)、倫政は学校で買った教材、1問1答をしました。物理と英語はしてません。本試よりも難しいものを試験時間より短い時間で解ききる練習をしておく緊張しても時間以内に解けるのでいいと思います。

共テが終わってからは過去問を解きました。物化は25年、数学は30年分ぐらい、英語はキムタツのリスニング、過去問15年分、塾のテキスト、国語は古典を15年分解きました。東大だけに言えることですが最近の物化はかなり難しく昔の過去問はそこまで解く必要ないと思うので、かなり早い段階から昔の過去問は解いておいて直前は冠模試の過去問などを解いたほうがいいと思います。これはかなり後悔してます。あと、リスニングが完璧だと心の余裕がすごいです。リスニングは本当に失敗したので、これから東大受ける人は絶対リスニングに重点を置いて勉強してください。前期が終わってからは中期試験も受けたので、中期の過去問を解きました。神戸大の勉強は中期が終わってから過去問を8年分ぐらい解きました。

(3) 後輩へのアドバイス

やっぱり第1志望の大学に不合格だとすごく悔しいし、どうしようもない気持ちになるので、勉強頑張ってください。あと、意外と3年からでもなんとかなるから、1年、2年から頑張ってくださいみたいな読んで必要以上に落ち込まないこと。みなさんが行きたい大学に合格することを願ってます！

(1) 志望校決定の過程や志望理由

高校入学当初は国立大学を目指そうとは全く思っていませんでした。しかし高校生活の中で国公立大学について知るようになり、次第に挑戦したいと考えるようになりました。学部については、漠然と経営学・商学を学びたいと思っていて、その中でこの分野に強く伝統のある旧三商大の一つである神戸大学を志望しようと思いました。具体的な将来の夢・職業に関しては、まだ決まっていないので自分と見つめ合って、じっくりと考えていきたいです。

(2) 学習計画とその内容・方法

僕は三年間ラグビー部に所属し、三年では、キャプテンを務めました。そのために勉強と部活とに非常に忙しい毎日でした。また、ラグビー部は最後の大会が三年の秋・冬であり、引退の時期が他の部活の人たちよりかなり遅く、その意味でも十分な受験勉強の時間を取りにくいと考えていました。その中で時間を効率よく使うことを重視していました。

僕は通学に電車で一時間ほど要し、毎日往復で二時間。この二時間で毎日単語の暗記に取り組みました。各教科週一回くらいのペースで単語テストはあったのですが、それに合わせて覚えていくようでは、受験で使えるようなインプットはできないと思い、自分のやり方で進めていました。僕は一単語当たりにかかる時間を少なくし、単語一つ一つに触れる回数を増やすという方法をとっていました。暗記のコツについては人によって合う、合わないがあると思いますが、一応おススメしておきます。

他の時間の活用法でいうと、ご飯のときに YouTube で勉強動画を視聴したり、お風呂のときにスピーカーを持ち込んで英語のリスニングや単語の聞き流しをしたりと、そのときに出来る勉強をするようにしていました。正直に言って、僕も面倒臭いと思いながらやっていたし、たまにサボることもありました。しかしこういったスキマ時間での勉強の積み重ねが本当に大事だったと今では感じています。休息も取りながら継続してください。

もう一つ伝えたいことがあります。それは定期テストを軽視するなということです。たまに一般入試では学校の成績は関係がないという理由で、定期テストをおろそかにする人がいます。定期テストが入試に直接的に関わることはないにしても、定期テストは学習習慣や受験に必須となる基礎学力を身につける上でも大切です。とは言っても、僕自身も学年が上がるにつれて定期テストに割ける時間は減っていきました。三年になるとほとんど勉強しないまま受けることさえあったほどです。でもそんなときには模試を解く感覚で取り組んだし、常に定期テストには大きな意味があると考えきちんと取り組んでいました。結果、三年間オール5で第一志望校合格を達成することが出来ました。

(3) 後輩へのアドバイス

僕は学校推薦型という形で合格しましたが、これは共通テスト900点と出願時に提出した志望理由書等の書類による100点の計1000点分で合否が決まるという方式です。国公立の二次試験を前に合格発表があり、結果的に僕は二次試験を受けず合格することが出来ました。もし自分の志望大学・学部推薦方式があるならば、積極的に出願することを強く勧めます。多少の対策は必要ですが、何も失うことなく合格の機会を増やすことが出来るのです。

このように受験方法や勉強方法は多種多様です。自分に合ったものを見つけ、先生や友達と相談を重ねながら、希望する進路実現のため、最大限の努力をしてください。応援しています！

K さん 【 京都府立医科大学 医学部 医学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

まず志望校決定についてですが、僕は前期試験で受験する大学を共通テスト後に変更しています。もともとは京都大学医学部医学科が第1志望でしたが、最終決定をするときに、今年で合格したいということと、それでも医師を目指したいという要素から、京都府立医大を選びました。僕が医者になりたい動機は、ありふれたものなのですが、入院を2度ほどして、医者という仕事に明確な憧れを持ったからです。もともと身近な人に医師がいて、何となく医師になるのもいいかなと思っていた程度の気持ちだったのですが、いろんな話を聞いて、洛北で知的好奇心を伸ばした結果、研究医になって未解決の問題を探究したいと考えるようになりました。志望校の変更を決断する際にも、京都大学に入りたいのではなく、医学部へ行きたいと早めに自分の中で結論を出すことができました。

(2) 学習計画とその内容・方法

次に、自分の学習計画についてですが、第1志望校に受からなかったので参考にしてもらえそうな計画は立てることができていないと思うので、受験期の大まかな長い目を見た計画を書こうと思います。高校2年生までは、数学や理科など、試験中に自分の経験と知識を動員しなければならない科目の基礎的な部分を頭にインプットしておきましょう。僕自身、高2の冬に数学の苦手な範囲が残っていたので、慌ててチャートを始めました。全問やるには時間が足りなかったので1問飛ばして進めましたが（僕が解くスピードが遅いせいであり、得意な人はすべてできるかもしれませんが）、それでも苦手な分野をある程度できるようになるまでになりました。そのあと、高2の3月から塾に通い始め、7月までは高校範囲の知識のインプットをし、夏から共通テストと2次の過去問をそれぞれ10年分解き始めました。その塾が僕にあった要因としては、生徒一人一人の学習計画を管理してもらえて、映像授業であるため自分が計画をたてて学習することができるという点です。対面授業の塾だと第1回の授業から出席しないと学習できる範囲が歯抜けになってしまいますが、映像授業であればいつから始めても学びたいという意味があれば一気に遅れを取り戻せます。塾に通う場合は自分の学習スタイルに合った塾を選ぶのも大切だと感じました。

(3) 後輩へのアドバイス

最後に、受験期に必要なと思ったことが一つあります。それは自分のメンタルの管理です。模試で悪い点数を取ったときに、落ち込みすぎて、勉強したくなくなるということを経験したことがある人もいないでしょうか？受験勉強において、勉強を継続することは量をこなすことよりも大切だと思います。ですが、些細なことでメンタルが沈んでしまうと、勉強を継続することは容易ではなくなります。そこで、僕がおすすめしたいのは、「こんにゃくメンタル」です。ここでは、自分なりの「こんにゃくメンタル」を書きたいと思っています。この言葉の大切なところは、「豆腐」でも「鋼」でもないということです。すぐ崩れてしまったりはできずともできなくなりますし、勉強の結果が悪かったときに何も響かなければ学習の意味がありません。そこでこんにゃくの出番です。自分の成績でメンタルを殴られても、悪い部分を反省してちゃんと衝撃を吸収し、崩れない。僕はこの心の持ち方に救われました。ネットで調べたところ一般的なこんにゃくメンタルからずれてしまうようですが、ぜひ「こんにゃくメンタル」を実践してみてください。

L さん 【 滋賀医科大学 医学部 医学科】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は幼いころから医療関係の仕事に就きたいという夢があり、高校2年生までは看護師を志していました。医学部を志望したきっかけは、高校生の立場から心不全パンデミックを防ぐ方法を考えるという活動に参加したことです。様々な医療従事者にヒアリングを行う中で医師に憧れを抱き、志望学部を医学部に変更しました。滋賀医科大学を志望した理由は、1回生から地域医療の実習があること、オープンキャンパスに参加した時に滋賀医科大学の雰囲気が私に合っていると感じたことです。第2志望以下の学校などのオープンキャンパスに参加しないという選択をとる方もいると思いますが、私は参加することを強くおすすめします。

(2) 学習計画とその内容・方法

私が本格的に受験勉強をし始めたのは高校3年生の春頃です。この頃に医学部を目指すことを決め、それと同時に一気に受験モードに切り替わったと思います。医学部を受験するには遅すぎる時期だったのですが、隙間時間をうまく利用して勉強していました。

受験を振り返ってみて、私がしてよかったと思う勉強方法を3つ紹介します。1つ目は、早起きをして自習することです。私は、1年生の時からある程度の勉強はしていましたが、授業の予習と考査勉強をするのが精一杯で復習ができていませんでした。そこで、毎朝7時15分に登校してその日の予習をするようにしました。これによって、家に帰ってから以前習った単元の復習ができるようになりました。2つ目は、登下校の時間を利用することです。私は、登下校に30分、塾に行くのに50分かかっていましたが、その時間を利用して英単語と古典単語を覚えていました。英語と古文は、単語を覚えていないと問題を正確に解くことができないので、単語帳を何周もして覚えきることが大切です。また、少しずつ完璧に覚えていくのではなく、たくさんの量を何回も目を通す方が覚えやすいと思います。3つ目は、地理の勉強の仕方です。私が地理の勉強に用いたものは、授業ノートと資料集、地図帳、授業で配られる模試の過去問です。3年生の途中から授業内で演習をするようになります。この時に、ただ問題を解いて解説を読むのではなく、問題に該当する範囲の資料集をもう一度読み、解説にしか載っていない情報があれば付箋に書いて資料集に貼り、いつでも見返せるようにしていました。地理の勉強で後悔していることは、高校2年生の時に地理の勉強をおろそかにしていたことです。考査の範囲は狭いので、一回一回を完璧に勉強していたら、3年生の冬に他の教科を勉強する時間が増えたのではないかと思います。

(3) 後輩へのアドバイス

模試での判定は気にしすぎないでください。私は、今までの模試でC判定以上をとったことがありません。共通テストを受けるまでは判定はあくまで目安として捉え、判定が悪くても伸びしろがあると思って勉強をし続けてほしいと思います。皆さんが第一志望に合格できるように祈っています！

M さん 【 香川大学 医学部 医学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

僕は小さい頃から医者になりたいという思いがあったので、中学生の時から医学部医学科への進学を志していました。最初は京都府立医科大学を志望していましたが、共通テストの結果が振るわなかったため、志望校を香川大学医学部医学科に変更しました。香川大学の二次試験の特徴や京都府からの距離、香川県の気候などから判断して香川大学を選びました。

(2) 学習計画とその内容・方法

僕は中学生の時までは塾には通わず、高校生になってから塾に通い始めました。塾では主に予習を先々と進め、学校の授業を理解する手助けにしていました。そのおかげで、特に理系科目の理解はスムーズに出来て、定期テストではいい成績を保つことが出来ていました。また、同級生に教え合ったりすることでさらに理解を深めることを意識して勉強していました。国語は僕の苦手科目だったので、先生に共通テストの問題を解くコツを教えていただき、問題集をたくさん解いてできるだけ高い点を安定して取れるように努力しました。僕は共通テストのような情報処理型の試験は苦手で、逆に二次試験のような思考型の試験は得意でした。そのため、僕は早めに共通テストの対策を始め、時間内に解ききれないように訓練しました。特に英語、国語、数学は僕にとっては非常に難しく、最後まで解き切れるようになったのは12月末くらいでした。英語では先に問いを見て聞かれていることを把握してから本文を読んだり、国語では古文から先に解いたりするなどの戦略的なことを意識してたくさん問題演習をしていました。二次試験対策については、難問や奇問を解けるようにするよりは、みんなが確実に取らないといけないところを解けるように勉強していました。香川大学に志望校を変えた後はもちろん、京都府立医科大学を目指していたときもこのスタイルで勉強していました。そのため、使用していた参考書は「名問の森」や「重要問題集」くらいの難易度で、それ以上の難易度のものは使いませんでした。また、苦手な分野や受験する大学でよくでる分野を優先的に勉強して、効率よく得点率を上げるようにしました。

(3) 後輩へのアドバイス

一番重要なことは継続して勉強するようにすることです。ただ、急に一日10時間勉強するぞと意気込んでもできない人がほとんどだと思うので、小テストの勉強を欠かさず頑張ることや、学校や塾の復習を毎日することなど、ハードルの低いことから継続してみるといいと思います。それが出来れば、受験直前期でもこれまでの勉強スタイルをあまり変えずに、比較的楽に受験勉強ができると思います。最後に、心の健康にも気を遣うようにしてください。受験期にうまくいかなくて心が折れることはほとんどの人が経験します。僕も京都府立医科大学を諦めた時は非常に辛い思いをしました。だけど、挫折は誰にでもあるし、第一志望校に行けなかったら人生終わりでもありません。挫折してもできるだけポジティブに考えたり、周りの人に相談したりして受験を乗り越えてください。

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は、中学の時から漠然と獣医師になりたいと思っていました。しかし、高校の課題探究などを通して研究で新たな事を明らかにしたいという気持ちが強くなり、動物に関する研究に興味の方向が変わりました。研究に力をいれている獣医学部は少なく、研究ができる獣医学部なら北海道大学だろうと選びました。また、京都大学の特色入試も理学部で受験しました。私は高3の夏にオープンキャンパスに行きましたが、オープンキャンパスは抽選の大学も多いので、高2から行っておくことをお勧めします。

(2) 学習計画とその内容・方法

私が受験を意識した勉強を始めたのは高2の冬休みからです。数学のチャートをひたすら解くことから始めました。数ⅠA・ⅡBはチャートを解くことでかなりできるようになりましたが、数Ⅲはチャートでも解けない問題が多く、二次試験前は難しい問題よりも基礎を徹底して繰り返す方針に変えました。英語は長期休みは自分で問題集を買って解いていましたが、それ以外は授業の予復習だけで十分受験対策になりました。私は化学が特に苦手で、二次試験の化学は最後まで克服できませんでした。ただ、高3の11月くらいに問題数の少ない問題集を買って、完璧に理解できるまでやって、共通テストの化学はかなりできるようになりました。苦手な教科は、たとえ遅くても基礎からやり直すべきだと私は思います。

高2までは自宅で勉強していたのですが、集中できない時があったので、高3からは放課後は学校の自習室に残って勉強していました。夏期補習などの期間も、なるべく学校に行き、他に勉強をしている人がある環境で勉強を行うようにしていました。

私は共通テストの1ヶ月前から全ての勉強を共通テスト対策にしました。本当は、数Ⅲの対策などはし続けたかったのですが、時間の余裕がなくなりました。でも、共通テストで実力を出せなかった時、一番後悔すると思っていたので、そのことに焦らないようにしていました。共通テストが終わるまでは過去問を一年分解いていた程度だったので、共通テスト後から本格的に過去問を解き始めました。過去問を解いて、解けなかった範囲を教科書や資料集に戻って復習するという解き方をしていました。これによって理解が曖昧な分野を減らすことができます。

(3) 後輩へのアドバイス

私がやっておいて良かったと思ったことは高1、高2から勉強習慣をつけていたことです。私は塾に行っていなかった分、学校の予復習の課題は必ず終わらせるよう心掛けていました。そのおかげで、受験のために勉強時間が増えて行ってもそれほど苦になりませんでした。少しずつでも、毎日勉強はしておくと思います。また、何人かの合格体験記を読むとわかると思いますが、人によって勉強の仕方は様々で、真逆のことをして合格している人もいます。結局は自分に合った勉強方法確立することが大切です。いろんな方法を試して早めに自分に合うものを見つけると勉強が少しは楽になると思います。多少の焦りは必要かもしれませんが、周りを見て焦りすぎる必要はないです。

○さん 【 和歌山県立医科大学 薬学部 薬学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は医療系、特に薬が体にどう作用するのかを研究する薬理学に興味があり、高1の後期から薬学部を目指していました。しかし、学力的に国公立の薬学部を目指す力はなく、模試ではD判定、E判定の間を彷徨っていました。共通テスト終了後に二次で逆転の可能性があります、近畿圏の国公立薬学部である和歌山県立医科大学薬学部に焦点を絞り勉強しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

医療系の学部や推薦入試だと基礎学力以外に志望動機も重視されると思います。私の受験した大学の学部は自己推薦書と面接が課されていたので、主にそのことについて書いていきたいと思います。

まず、高3の洛北の夏期講習は希望制なのですが、志望理由書講座、面接講座が開講されていたので受講しました。これらの講座では進路指導の先生が面接の分類、頻出質問、志望理由書を書く手順などについて詳しく説明してくれます。

冬期講習は共通テスト対策が主になったので、本格的に自己推薦書の対策を始めたのは共通テスト1週間後に最終志望校を決めたときです。自己推薦書は出願時に提出が必要なので、実質書く時間は2週間弱しかありませんでした。志望校のアドミッションポリシーと自分の志望動機を照らし合わせながら担任の先生に5回ほど推敲してもらいました。

また、面接については、2月から始まる希望制の直前対策講座の中で、面接対策講座が開講されていたので受講しました。この面接対策講座は、夏期講習時のガイダンスのようなものではなく、実際に質疑応答を交えて進路指導の先生にアドバイスをもらうという感じでした。志望校の赤本や、インターネットに面接の過去問が載っていたので、調べて自分なりに答えを考えて行きました。

(3) 後輩へのアドバイス

もともと理系科目は赤点を取るくらい苦手でしたが、どうしても薬学部に行きたくて勉強しているうちに、化学は共通テストで8割を取るくらいに伸ばすことができました。あくまで結果論ですが、自分の志望を最後まであきらめないことは、合格へのモチベーションにつながるのかなと思います。

あまり根を詰めすぎず頑張ってください。応援しています！

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私が京都工芸繊維大学を初めて知ったのは中学3年生の時、近所付き合いのあるお爺さんの話を聞いた時でした。そのお爺さんは京都工芸繊維大学出身で、卒業後大手電化製品メーカーに就職し、仕事の経験談などを語ってくれました。ものづくりが好きで、最終的には身近にあるものを作る設計士になりたいと考えていた私にとって、成功者とも言えるそのお爺さんの話は非常に印象的でした。

高校生になり、私は過去の経験から新たな太陽電池（ペロブスカイト太陽電池）の研究や製品開発に携わりたいと考えるようになり、そのような研究ができる場を探した時に再び京都工芸繊維大学を知り、最終的に受験する事にしました。

京都工芸繊維大学には大きく、ダビンチ入試（総合型選抜）、学校型推薦、一般入試の三種類の受験型がありますが、私はどうしてもこの大学で勉強したいという気持ちや、自分の熱意を大学にしっかりと伝えなかったということからダビンチ入試が自分にとって適していると考え、この型で受験をすることに決めました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私は吹奏楽部で、ほぼ毎日18時まで放課後練習に加えて、3年生の8月のコンクールまで部活が続いていたため、それなりには勉強していたものの、他の人たちから勉強面で離されるという焦りがありました。その人達に遅れをとらないようにはどうすればいいのか。考えた結果、効率的な時間の使い方を実践するしかないと考えました。例えば私は遠距離通学で、毎日の通学に往復2時間半もかかっていたので、その隙間時間で英単語や長文を読むことにした結果、共通テスト英語の得点率を平均2～3割上げることが成功しました。他にも毎日スマホを使っていた時間を睡眠時間に充てた結果、次の日の集中力が上がり、効率的な勉強ができるようになりました。

また、今考えてみると大変だったものの、部活を最後までやり遂げたことも自分にとっては良かったなと思います。部活の活動がメンタルヘルスの良いコンディションを維持してくれたと考えるためです。常に「勉強勉強!」という気持ちで勉強を続けようと思っても精神的に滅入って長続きしません。勉強と勉強以外のバランスを考えることも大切ですね。

(3) 後輩へのアドバイス

私が最も言いたいことは、一刻も早く自分のやりたい事を見つけて、将来像をはっきりとさせた方がいいということです。そうすれば自分がどのような方向性で勉強すれば良いのかということが分かり、また自身の勉強のモチベーションにもなるかと思います。逆にこれが不明瞭なままに勉強しても、なかなかうまくいかないでしょうし、仮に受験で成功しても将来的に楽しいと言えないのではないかと思います。現時点で仮決定でも良いので、自分が将来やりたいことへ体を向けてみるのが大切だと思います。

Q さん 【 京都工芸繊維大学 工芸科学部 情報工学課程 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

志望校を決定したのは2年の夏頃だったと思います。情報工学の分野には小学生の頃から興味があり、オープンキャンパスにも行った上でコンピュータの基礎から機械学習の深い部分まで学べることや英語学習カリキュラムの充実度を理由に京都工芸繊維大学を志望しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私はおそらく大半の人とは異なって部活には所属しておらず、塾にも通っていなかった為、時間は余裕のある方でした。1年、2年生においては定期テストの勉強がほとんどでしたが、一日1時間弱の勉強時間があれば、充分であると感じます。(あくまで定期テストだけの話ですが) 3年においては、大半の時間を共通テストに向けた勉強にしていました。私は2年の冬休みや春休みの間で数Ⅲや物理を全て先取りしていたので、3年の間は問題集をひたすら解いていました。先取り学習はしていなくても問題はありますが、他の人との定着度に明らかな差は生まれると感じます。長期休暇の間も基本的に問題集や過去問を解くか、基礎をたまに見直すぐらいでした。一日4時間～6時間程度の勉強時間だったように思います。補習授業には参加しませんでしたがおそらく家で勉強できる方は必要ではないと感じます。冬季休業の間は共通テストの過去問を解く時間がほとんどでした。この間は、市販の模擬問題集も同時並行でやっていたので、想定していたよりも多くの時間をとられました。もし皆さんの中で、旧課程の共通テストの過去問を全て解くことを考えている方は夏季休業の終わりまでに2年分(本試・追試で計4回分)は解いておくべきだろうと思います。そうでないと、おそらく冬季休業中で他の勉強時間の余裕を作れなくなる可能性があります。

2次試験への対策としては京工繊に限って言うとな数学や物理(おそらく化学も)は過去問演習を繰り返していけば、自ずと要領を掴んでいけると思います。ただ英語だけは傾向が一貫していないので他大学の問題も解けるぐらいの余裕は持たせておくべきだと思います。私は学校推薦型選抜で合格した為、2次試験への対策がどれだけ有効だったかに関しては図れませんが、2次試験への勉強を変に工夫する必要はないと思います。

(3) 後輩へのアドバイス

新課程を履修している皆さんは、旧課程の共通テストの話はあまり鵜呑みにできないと感じているだろうと思います。問題形式が大きく違う部分もありますし、本質的な部分は変わっていないのかも知れませんが、それでも不安は大きいでしょう。それでも自分のペースで継続できる人ならば、きっと大丈夫です。無理はせずに頑張ってください。

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は小学生のころからずっと一つのスポーツを続けてきました。小学生のころにクラブチームに入り、身体を動かすことやスポーツを通して人とのかかわりを持つことの大切さを知りました。その中で辛いこともたくさんありました。けれどそれ以上に試合で勝った喜びやできるようになった達成感、仲間の大切さを感じるたび辛いことも乗り越えることができました。中学、高校とスポーツを続けてきて自分の中で技術だけでなく、人として成長できた部分がたくさんありました。私はこのような経験からスポーツを通じて、次は自分が子供たちに伝えたいと思いました。そして子供に一番近くで体を動かすことの楽しさ、大切さを教えることができるのは体育教師だと感じたので教育学部の中でも体育領域専攻を選びました。

(2) 学習計画とその内容・方法

わたしは1、2年の頃はあまり受験を意識していなく、部活動に集中していました。とりあえずテストだけはいいい点を取ろうと意識していました。テスト期間になると部活動の中で少し休みができると思うのでその時間の使い方を大切にしていけたらいいと思います。授業の中でもただ聞いている、受けているという受け身の姿勢になってしまうと、面白くなってきたり寝てしまったりして、記憶に残りにくいです。なので、自分で気になった用語を手元の iPad で調べてみたり、先生方のちょっとした雑談も楽しみながら授業を受けることがおすすめです。テストの時に「あれ、ここなんか調べたな」という感じで思い出しやすくなります。受け身ではなく自ら授業に入ろうとすることで知識が自然と入ってきます。1、2年からテストを頑張って、成績を取っておくことは自分の進路実現につながります。

私は学校推薦型という受験形式だったので主に小論文、面接、プレゼンテーション、書類審査という受験の項目でした。小論文は担当の先生の所に通いました。過去問を解いて渡して添削してもらって直す、の繰り返しでした。無理に堅いことを書くのではなく思ったことを正直に書くことが大切だと教えていただき、それから書きやすくなりました。面接、プレゼンテーションでも何回も担当の先生と練習しました。文章を覚えるというよりは自分の部活動の経験、志望理由などを相手に伝えることが大事です。面接では、やはり教員を育てていく大学なのでアウトプット力も見られているなと感じました。プレゼンテーションは友達や家族などたくさんの人の聞いてもらって自信ができました。

(3) 後輩へのアドバイス

1、2年生の時はテストを大切にしつつも全力で部活動をすればいいと思います。その中で学ぶことや将来の夢を見つけることができたりします。そして受験ではその経験を存分に生かしてください。応援しています！

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は小学生の頃から理科が好きだったため研究ができる学科に進もうと考えていました。しかし研究者になりたいとだけ考えていたのでどの研究にするかは全く考えていませんでした。そこで自分と向き合って好きなものを探し、食べることが好きなため食品関係、かつ生物系ならば食材の生育に関する分野に進みたいと考え高2の冬ごろに志望しはじめました。私は理系選択でありながら数学が大の苦手でした。そのため推薦で合格できなくても一般前期の二次試験が英語と理科2科目で受けられる点が最終決定に繋がりました。

(2) 学習計画とその内容・方法

勉強をすることがとにかく嫌いで習慣をつけることが難しく、初めのうちは毎日泣きながら学校から出された課題を提出していました。定期テストでの学年順位も低く、模試の結果も悲惨でした。しかし学校に残って放課後友人に勉強を教えてもらうようになってから徐々に順位や点数が上がっていききました。

それでも3年に上がっても学力には自信が無く、単語帳で慣らしたり得意科目だけでも手をつけたりして徐々に勉強に向き合う時間を増やしていききました。問題集は同じものを何周もしました。一周目はめちゃくちゃしんどいですが二周目以降解ける問題が増えて自己肯定感が上がるので習慣づけるためにおすすめしたいです。受験直前も化学の重要問題集で自信をつけました。

推薦には面接と志望理由書と総合問題が課せられていたため、9月の校内選考が終わった頃から担当だった生物の先生と相談して自分が志望した理由を深く掘り下げていく作業をしました。面接にも理科科目の知識にも自信がありましたが、実際に面接練習を始めた10月の時点では自分の意見が全く言えない、全てが曖昧な答えでこのままでは厳しいと気がつきました。悔しくて何度も受け答えの練習をし、志望理由書に書いた内容から予測される質問を先生方に出していただき、自分の志望理由や意思を自分の言葉ではっきりと述べられるように対策しました。

総合問題は英語と生化物からの3問構成と聞いていました。英語の長文は単語がわからなくても文脈で読めると言われていましたが春頃は初見の長文なんか全くわからんし読めん!と思っていたので正直英語で落ちるだろうという状況でした。そこでバスの時間は1個でもいいから知っている英単語を増やし、覚えた単語を定着させる時間に当てられるようにするなどして6月頃にはなんとかシス単の1200番までを8割ぐらい覚えている状態にしました。

また、並行して学校で配られている演習問題集よりもずっと簡単な長文を毎日構文の形を書き込みながら読んでいくことで英文の型を少しずつ理解し苦手意識を減らしていききました。これを繰り返し夏休み明けに片道45分の通学時間中に300単語回せるスピードになった時、やっと英文が英語のままだもなんとなく理解できるようになりました。総合問題の英語レベルならシス単の始めの方の1200単語と理科に関する単語を少し覚えていれば楽に対応できると思います。

その他には全科目で自分の気づきや理解した方法、先生の印象的な発言などをとにかく大量にメモしていました。

(3) 後輩へのアドバイス

私は勉強への抵抗がとてもし大きかったので習慣をつけるのに苦労し、入学時から丸1年かかりました。テスト期間を除いたら3年になるまでです。抵抗感を無くすために効果的だったのは勉強の基準を英単語1個覚えるレベルに下げたことでした。

それでも勉強が嫌いになる瞬間もあります。そんな時は思い切り趣味に走ってリフレッシュしていいと思います。それが後ろめたく感じてしまうなら趣味の合間に自分の好きなことの本質は何なのか、なぜ好きなのかを考える時間に当ててみましょう。推薦の対策に大きく繋がります。志望校によっては校内選考もありますが、学校推薦型では学力以外の要素も大きく、このように自分に国公立は無理だと思っても戦略次第で合格できます。無理せず焦りすぎず自分の頑張りを信じてください。応援しています!

T さん 【 京都府立大学 公共政策学部 公共政策学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私はやりたいことが決まっておらず、志望校はなかなか決まりませんでした。私は数学が全くできなかったもので、夏休みまでは数学を使わないで済む三教科で受験できる私立大学を受験しようとなんとなく考えていました。夏休みが明けて受ける大学を固めようとしたとき、結局受験勉強をするなら科目で決めるより素直に行きたい所を目指したいと思い、得意科目も活かせる京都府立大学文学部を目指して勉強しようと決めました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私が高校三年間を通して一番頑張った科目は好きだった世界史でした。他の科目がやばい感じだったので苦手だった数学と英語をカバーしておつりが返って来るぐらいにしようと思いました。また定期テストでは毎回9割以上か満点を目指して勉強していました。その意気込みで勉強した結果、かなり頼れる科目になり、この調子でやればなんとかなるかもしれないと夢を見ていました。しかし考えてみればわかると思いますが共通テストで考えても100点満点の世界史で満点を取っても400点分ある英語と数学をカバーするなど不可能でした。この事実が気が付いたとき、世界史で数学と英語をカバーするという計画は頓挫しました。得意科目を伸ばすことは受験において非常に心強い味方となります。ただ志望校の受験に必要なのに苦手な科目を完全に放置したり定期テストでも赤点を取り続けたりすることは控えましょう。後々大変です。もちろん苦手科目を使わない受験方法を選ぶのも立派な戦略です。どうか自分に合ったスタイルを見つけてください。

私は夏休みを怠慢に過ごしたので、苦手科目に本格的に取り組んだのは夏休み明けになってしまいました。これはダメな例です。夏休みは学力を上げる大チャンスです。夏休みの時間は大事にしてほしいと本当に思います。私は英語なら単語帳の最初の単語からというように苦手科目は基礎から見直してやりました。でも得意科目も維持しないといけないので、やっぱり時間は足りません。本当に時間がない時の方法の一つとして私は自分を縛り上げました。私はスマホゲームを画面上から消し、ユーチューブなどの勉強時間を奪いそうなアプリの閲覧可能時間をスマホの設定限界の5分に縛り上げました。googleも縛りました。ただし注意として勉強方法や受験情報といった必要なことまで縛るのは絶対にやめてください。これはあくまで追い詰められた時の私の例です。ちなみに私はリラックスしたい時などに音楽を聴いていました。多少しんどいのは仕方ありませんが、勉強はいかに毎日続けられるかが大事なので体を壊さない程度に続けられる勉強生活スタイルを確立してください。自分が納得してできる勉強のほうが継続できます。

(3) 後輩へのアドバイス

私は受験勉強を始めるのが遅かったため、受験の直前になってかなりしわ寄せが来ました。結局数学は全然共通テストに間に合わず、前期は第二志望の公共政策学部に出願しました。前期は不合格でした。しかし私は後期にも受験できる機会が残っていたので、そこから全力でやろうという意識に切り替えて小論文に取り組み、後期で合格しました。

私が言えたことではありませんが、勉強でも部活でも行事でも、まずは自分がどうしたら納得できるかを第一に考えてみてください。きっと自分にとっての目標が定まりやすくなると思います。私の勉強方法はとても模範的とは言えませんが、良くも悪くも参考までに。みなさんが心からやりきったと言えるような熱意にあふれた高校生活を過ごされることを願っています。

U さん 【 京都府立大学 公共政策学部 公共政策学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は、京都府は世界でも有数の観光都市だが観光客と人口は都市部に集中し、それ以外の地域が顧みられていない問題があると感じていました。公共政策を学び、学んだことを活かして京都の課題に取り組み解決したいと考えていたので高1のときから京都府立大学を志望していました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私は学校推薦型選抜で京都府立大学に合格したので学校型選抜に焦点を当てて書きます。

日々の学習ですが、毎日ある小テストに向けての勉強や授業の復習をしていました。小テストは1回1回の点数は少ないかも知れませんが、1年間きっちり点数を取った人とそうでない人では大きな差が出てきます。そう考えて小テストの勉強は点数を落とさないようにしていました。また、定期テストは考查ごとに目標点数を決めてテスト勉強に取り組むようにしていました。目標点数を決めることで自然と勉強スケジュールを決めることができました。課題は、当たり前ですが提出期限に間に合うように提出していました。高2からは提出物を出さない生徒も増えてくるとは思いますが、流されずに提出するようにしてください。学校選抜等の入試では学校からの調査書も点数に含まれるので、小テストや課題は丁寧に取り組んでいました。

学校推薦型選抜に向けては、小論文で問われそうな分野についての知識を高2あたりから増やすようにしていました。高3になると、政策や経済などの社会に関する頻出テーマをまとめた本を読んで、社会の問題や政策などの知識とそれに対する自分の意見をまとめるようにしていました。その本を読んで自分の意見をまとめていたので入試当日も落ち着いて書くことができました。知識と自分の意見を持ったあとで、6、7年分くらいの過去問を解いていました。小論文を書くときはとにかくメモを取るようになっていました。文章の中で重要なところには線を引き、データ類は自分がわかりやすいようにまとめ直してすぐに理解するようにしていました。構成や書く内容もメモの段階でほとんど決め、解答用紙での書き直しをしないようにしていました。

(3) 後輩へのアドバイス

伝えたいことは3つあります。

1つ目は、学校推薦型選抜を受験する機会を得た人は精一杯努力して受験してください、ということです。内申点が足りないからなどという理由でせっかくの機会を無駄にしないで欲しいです。多少内申点が少なくても十分合格する可能性はあります。

2つ目は、志望理由書はできるだけ多くの人に読んでもらってください。おそらくクラス担任の先生が志望理由書を見てくださると思いますが、様々な視点から志望理由書を見てもらった方がより良いものが書けると思います。修正するところはないと言われても、さらに良い表現がないか探し続けてください。

3つ目は、社会に対しての自分の意見をしっかりと持つ、ということです。小論文ではとても身近なことが問われることがあります。意外とそういう問題は解きにくいことが多いです。ですので、色々なことに興味を持ったり、人とたくさん交流したりすることで身近なことに対して自分の意見を持つように心がけてください。

最後に、私が洛北に合格した時の点数はボーダーラインギリギリでした。1年の最初の定期テストも下から数えた方が早かったです。でも、毎日を頑張って過ごしたので京都府立大学に合格することができました。最後まで諦めずに挑戦したら合格できる可能性は十分にあります。体調に気をつけて頑張ってください！応援しています！

V さん 【 大阪公立大学 経済学部 経済学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

高校に入学したものの将来のビジョンが描けず、とりあえず、という形で立命館大学を志望していました。しかし3年5月、神戸大学に志望校を変更しました。より就職が強い大学に行きたい、という理由がありました。結局共通テストリサーチで神戸大学の判定が芳しくなく、北海道大学や東北大学も視野に入れましたが、最終的に大阪公立大学の受験をしました。大学・学部によって配点が異なるので、できる限り有利になる決断をしました。また、併願校として立命館大学法学部・同志社大学経済学部・滋賀大学経済学部後期日程を出願しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

1年～2年秋の時に勉強をしていなかったのが、2年冬に一からのスタートとなりました。真っ先に英単語、英文法に取り組みました。ここで周りとは遜色がないほど基礎知識を詰め込めたのが自信につながりました。3年生になり数学の勉強をはじめました。基礎を学びながら、夏は数学英語を重視し秋の冠模試に標準を合わせました。その後、理科社会の共通テスト対策を本格的に始めました。共通テスト後、演習と添削を繰り返し二次試験に臨みました。

予備校では夏休みに演習系の授業が本格化するので、それまでに英古漢の単語、数学の基礎解法を覚えておくことが大事だと思いました。また冬にVパック、青パック等の共通テスト問題集を多く解くことも大切だと感じました。共通テスト後、怠けがちになる人が多く、私もその一人でした。みなさんには何とか国公立入試を走り抜けてほしいです。私立・二次対策として「英検出る順パス単」、「上級現代文Ⅰ」を重宝しました。

(3) 後輩へのアドバイス

私が入試で重要だと感じたことは2つあります。

1つ、早寝早起き。勿論、健康維持のため重要でもあるのですが、試験中のパフォーマンスにも大きくかわります。朝から学習を行うことで、朝早くから始まる入試にフレッシュな状態で臨むことができるからです。私は午後から学習を開始していたので、入試のとき頭が回らないと感ずることがありました。

2つ、積み重ね。1年生から努力を重ねていた人は、入試において大きなアドバンテージを保持しています。洛北高校の指導が入試に生きている人もいたように感じます。また、学校に限らず、自ら行動し学ぶことを意識して欲しいです。この合格体験記を読んでいる人が、当事者意識を少しでも持って日頃の学習に取り組んでくれたら幸いです。受験には多くの困難が伴います。が、その困難を乗り越えたとき、人として大きく成長できると思います。みなさんを応援しています。がんばれ。

W さん 【 大阪公立大学 文学部 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

僕は入学当初から、戦争や貧困問題への関心から法学部を志望していました。しかし、秋に同志社大学の自己推薦型の試験を受けるにあたり、国際政治に関する新書を読む中で、引用されたカントなどの思想家の言葉に触れ、哲学に関心を持ったことや、古今東西の芸術、文化に元から関心があったことなどから、文学部を志望するに至りました。大阪公立大学の文学部を志望した理由としては、家から通えること(2025年度後期から文学部は新設される森ノ宮キャンパスに移るので、京都側からだに通いやすくなります)、2年次に専攻を決定するまでに猶予があることなどが魅力的だったからです。

(2) 学習計画とその内容・方法

学習計画は1、2ヶ月ごとにやる事を決めていました。基本、予定通りとはいかないので、いかに修正するかが大事だと思います。皆さん各々でやり方があると思うので、それをできる限り早くから確立する事が大事だと思います。

[政治経済・理科基礎] とりあえず、定期テストを毎回頑張るのが一番良いと思います。

[国語] 3年生から参考書をやり始めました。まず解法が身につく参考書をできるだけ早くやってみるのが良いと思います。僕は「出口現代文講義の実況中継1〜3」をやりました。現代文は運次第という風潮がありますが、案外そうでもないです。日頃の読書も役立つと思います。

[英語] まず、英検を利用することを勧めます。何故ならモチベーションを保つ事ができ、自信にも繋がるからです。また、2級に合格したなら、積極的に準1級に挑戦する事を勧めます。難易度が全く違うと思われるがちですが、2級に受かってから継続的に努力を積み重ねれば、受かる可能性はあります。

<リスニング>

イギリス、アメリカのポピュラーミュージックをよく聞いていました。ただ聴くだけじゃなくて、曲に合わせて口ずさむと意外に効果があります。また、英語のポッドキャストも登校時によく聴いてました。内容が理解できなくても、根気強く聞き続ける事が重要だと思います。おすすめは「Hapa 英会話 podcast」です。

<リーディング>

単語を優先してやっていました。小テストがありますが、その範囲より常に百単語ぐらい先に進んで余裕を持てるようにしていました。また、「英文解釈の技術 100」という参考書を2、3周して長文読解がとてもできるようになったように思います。2年生の時は授業でやり、3年生からは、一日5単語ずつ、朝一番に音読することを習慣にしていました。

[世界史] 世界史は共通テストと私立の一般入試で使いました。おすすめの参考書は「時代と流れて覚える!世界史B用語」です。3年生から使い始めましたが、2年生で習った内容を全く覚えていなかったのので、まず一日5単語ずつ覚えていきました。また、並行して授業で習ったところの単元をその日のうちに覚えていました。基本的には、この参考書と定期テスト対策と過去問しかしていませんが、共通テストでは、かなり高得点を取れました。また私立の入試も共通テスト後に過去問を解くことで対応できました。世界史は最後の最後まで伸びるので、根気強く頑張ってください。

(3) 後輩へのアドバイス

受験期は先が見えず、不安なことばかりです。しかし、僕は思い悩みそうになった時、とりあえず勇気を出して行動してみるという選択肢を持とうと意識していました。何故なら、やる気や自信があるから行動できるのではなく、行動を起こすから、そういったポジティブな感情が湧き上がるのだと思うからです。また、行動を起こすことで、自分のその姿を見て、クラスの誰かが、不安を抱えながらも「よし、自分もやろう」と思うかもしれません。そのように、前向きな態度が伝播していくといいですね。

僕の共通テストリサーチの判定はE判定だったので、志望校を下げようか真剣に悩みましたが、最終的に下げないと決心しました。迷ったら挑戦できる方を選ぶ事を勧めます。皆さんが、後悔なく、やりきったうえで受験を終えることができる事を切に願っています。応援しています。

X さん 【 岐阜大学 工学部 機械工学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私は高校に入学する前から大学では航空工学を専攻したいと考えていました。共通テスト後に前期で受験校のレベルを下げたことで確実に受かると慢心して後期の受験校を深く調べていませんでした。そんな時に先生方から岐阜大学は元々の志望校と連携して授業や研究を行なっていることを教えていただきました。自分でも調べるうちに大学が航空分野の人材育成に力を入れ始めていることもわかり、正式に後期出願校に決定しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

国公立志望の理系向けですが、実際に行った勉強とポイントを教科ごとに紹介します。

①数学

演習の中で間違えた問題には印をつけて自力で解けるまで何回も解き直しました。数学の問題を解く時に特に意識していたのは「ゴールからの逆算」でした。具体的にはまず最終的に言えたいことだけを思い浮かべて、それを示すために必要な材料を考えて、それをこれまでの流れから作るという手順でやっていました。

②英語

単語・熟語表現に力を入れていました。もちろん単語帳も使いましたが、私は読んだ英文でわからない単語や熟語、慣用表現が出てくるときに意味と一緒に専用のまとめリストに記録して頻繁に反復していました。

③国語

共通テストの国語で意識していたのは 失点しないことです。現代文は1問の配点が高く、選択肢も曖昧なことが多いです。その点、古典や漢字は定期テストで問われるような基礎的な知識さえあれば素早く解ききることができます。そうした日々の積み重ねや戦略で焦りによる失点をしないようにしていました。

④社会(地理)

2年生の冬休みに学校から配られた問題集をやり込みました。その貯金のおかげで3年生の間はかなり楽だったので後回しにせず早めに終わらせるのがおすすめです。

⑤理科(物理・化学)

物理はよほど難しい問題でない限りどの分野も解法が限られているので演習量を重視して勉強していました。化学は理論・有機分野は市販の参考書や塾の教材を中心に現象を根本から理解することを意識して勉強しました。無機分野に関しては暗記するしかなく、私は無機の暗記が苦手なのでなるべく教科書の図を活用し、色の変化や実験の操作などを視覚的に覚えるようにしていました。

(3) 後輩へのアドバイス

受験の1番の敵は緊張です。その緊張を和らげてくれるのが自信であり、自信は普段の勉強を頑張った人につきます。皆さんの合格を願っています。頑張ってください。

Y さん 【 立命館大学 文学部 人文学科 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私が立命館大学文学部を志望するようになったのは、高大連携推薦の説明会に参加してからです。元々、立命館大学に強い憧れは持っていました。関関同立と呼ばれる関西を代表する私立大学であるという点。また、オープンキャンパスに参加した際に立命館大学の雰囲気の魅力を感じたからです。大学で特に学びたいことが無く、学部にかかわらず無かった私は立命館という名前の価値に惹かれて志望するようになりました。文学部を選んだ理由は二つあります。一つは洛北のスポーツ総合専攻の高大連携推薦枠に文学部しか無かったこと。高大連携推薦は三年の四月に学内選考があり、指定校推薦に比べると早い段階で校内代表に選ばれるため、一般入試を考えていなかった私は、高大連携推薦に選ばれなかったとしても指定校推薦が残っているため、より立命館大学へ進学できる確率を高めるためにも高大連携推薦に応募しました。二つ目は立命館大学文学部の勉強が私のやりたいことに合っていると感じたからです。大学で学びたいことは特になくとも、元々、漫画も含め本を読むのが好きで、卒業論文のテーマを見たとき、立命館大学文学部は古典文学から漫画、アニメまでも扱っており自分の興味に合っていると感じたからです。

(2) 学習計画とその内容・方法

私は受験勉強をしていないので、たいしたことは言えませんが、やっていたことは、定期テスト二週間前になったら、勉強を開始する程度です。部活をしている人は忙しく、家に帰ってからは疲れて時間も無いと思うので、授業はある程度、真面目に受けて後から見返して分かるくらいにはしていました。また、小テストなどは毎回、高得点を取るようにもしていました。テスト二週間前になると、平日二教科一時間ずつ、二週間分の計画を立てて休日は勉強していく中で足りていないと思う教科を行っていました。これぐらいの勉強で十分に高得点は取れると思います。

(3) 後輩へのアドバイス

後輩へのアドバイスは、とにかく定期テストで高得点を取った方が良いということです。成績の大半は定期テストの点数で決まると思うので、定期テスト前だけでも勉強をすること。指定校推薦などを狙っている人は成績が良いに越したことはないです。成績が良いと行ける大学の選択肢も増えます。成績が悪いとどうしても希望の大学に行けない可能性が高くなってしまいます。勉強をやり過ぎて後悔することは基本ないのでやるだけやりましょう。あとは諦めないことです。必ずしも計画通りに進むわけではないので、前日ぐらいになって焦ることもあると思います。暗記系の科目は徹夜覚悟でやりましょう。なんとかあります。逆に数学などの頭使う系の科目は寝ましょう。計算ミス半端ないです。指定校推薦や高大連携推薦の良いところは自分の実力より上のレベルの大学に行けることだと思うので、一年の時から良い成績を取り続けられるように頑張ってください。もし一年で良い成績が取れなくても、二年で全然挽回できるので頑張ってください。

Z さん 【 関西学院大学 経済学部 】

(1) 志望校決定の過程や志望理由

私が志望校について真剣に考えるようになったのは高校三年生からです。それまでは集中して部活に取り組んでいたため、自分に合った大学に進めればいいかなと思って過ごしていました。三年生になり部活も自分の代となったので、さらに部活に励みながらも、これまでの1、2年の時の成績があまり良くなかったのも、さらに真剣に勉学に取り組み、次第に成績が向上していきました。その結果、自分が思っていたよりもレベルの高い大学に挑戦するチャンスができ、経済学に興味があったため、関西学院大学を志望しました。

(2) 学習計画とその内容・方法

私の高校三年生の時の勉強法を紹介したいと思います。皆さんのお役に立てれば幸いです。まず、自分の家で集中できないという人は洛北高校の最寄駅の北山駅の近くにある歴彩館に行きましょう。持ち物としては、勉強道具とラムネを持参しましょう。小さく口につまめるチョコレートなどもおすすめです。また、一人で行くのが心細いという人は友達も連れていきましょう。「友達と一緒にいると楽しく会話してしまうのでは。」その心配はありません。歴彩館の自習スペースでは会話できない空気がしっかりと作られています。席について、自分のやりたい科目から始めるのが良いと思います。また、その科目に飽きたり、集中できなくなったら他の科目をすぐ始めましょう。それでも疲れてきたら、周りを見回してみましょう。すぐにやる気が戻るはずですよ。閉館時間まで勉強をやり終えたら、帰りの電車などで復習です。そして家に帰ったら、夜ふかしせずすぐに寝ましょう。睡眠時間を削ることはあまり良くないと私は思います。このやり方で成績が格段に向上しました。脳は勉強で頑張っている疲れがあるので、こまめに糖分を取ることが大事です。ただし、取りすぎると満腹により眠たくなったり、虫歯の原因となるので注意しましょう。

(3) 後輩へのアドバイス

頑張れと言っても、もう皆さん既にすごく頑張っていると思うので、特にアドバイスというものはありません。ただ、一つ言うことがあるのなら体調不良にだけは気をつけていただきたいです。体調不良になっただけで努力が発揮できない可能性があるからです。どうか気をつけてください。それでは、皆さんの人生が良くなることを心から願います。

大学入試の基礎知識

(1) 共通テストについて理解しよう

国公立大学の一般選抜受験者は、原則共通テストを受験しなければなりません。また、多くの私立大学でも共通テストの成績を利用する「共通テスト利用方式」を設定しています。したがって、志望校が国公立大か私立大かにかかわらず、受験生にとっては必要不可欠のテストになります。

共通テストの解答方法は「マーク式」のみですが、思考力・判断力・表現力等を一層重視した評価ができるよう、作問や出題形式の工夫がみられます。全体的に知識や解法の暗記のみで解答できるような問題は減少し、より理解の質が問われ、「思考力」「判断力」を発揮して解くことが求められる問題が出題されています。また、グラフ・地図・文章など読み取る資料の分量が多いことが特徴で、授業における学習場面、日常生活の中から課題を発見して解決方法を構想する場面、資料やデータをもとに考察する場面など、学習過程を意識した場面設定が教科・科目を問わずみられます。

〈出題科目は7教科21科目〉

共通テストの出題科目は、国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語・情報の7教科21科目で構成されます。この中から、最大9科目を受験できます。受験生は、志望大学が指定する教科・科目を選択して受験することになります。それぞれの試験時間帯で受験できる科目は、地理歴史・公民と理科は最大2科目、そのほかの教科は1科目となっています。

2025年度共通テスト 出題教科・科目				
教科		出題科目	試験時間	
国語		「国語」	90分	
地理 歴史	「地理総合,地理探究」 「歴史総合,日本史探究」 「歴史総合,世界史探究」		6科目から 最大2科目選択 ただし公民2科目の組合せ、「地理総合,歴史総合,公共」で選択した科目と同一名称を含む科目の組合せ不可	1科目60分 2科目130分 (解答時間120分)
	「地理総合,歴史総合,公共」* *いずれか2科目の内容を選択解答			
	「公共,倫理」 「公共,政治・経済」			
公民				
外国語	「英語」 「ドイツ語」 「フランス語」 「中国語」 「韓国語」		1科目選択 英語は別時間帯でICプレーヤーを使用する試験を実施	80分 IC*プレーヤーを使用する試験60分 (解答時間30分)

表を見るに当たって、下記の点については特に注意が必要になります。

- *『地理総合／歴史総合／公共』や『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』にある“／”は、一つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表す
- *『国語』は「現代の国語」および「言語文化」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章(110点)、古典(古文45点、漢文45点)を出題
- *「地理歴史および公民」「理科」の2科目選択者の試験は、解答順に第1解答科目・第2解答科目に区分し、各60分で実施する。試験時間130分には第1・第2解答科目間の答案回収等の時間10分を含む
- *「英語リスニング」の解答時間は30分、試験時間60分には機器の動作確認等の30分を含む

〈出願・受験時に気をつけたいこと〉

受験に必要な教科数は、国公立大学では多くの大学が6教科以上、私立大学の共通テスト利用方式では2～3教科が一般的です。指定教科（科目）も、大学により異なりますが、地理歴史・公民や理科などは受験生の勉強科目に応じて受験できるよう複数科目から自由に選択できる場合が多くなっています。ただし、学部・学科の性質上、特定科目を必須とするケースもみられます。

◎ 科目選択時に注意しなければならない科目

まずは「英語以外の外国語」「数学Ⅰ」です。これらを出題科目として指定しない大学が多くみられるためです。また、国公立大学の理系学部では、**理科**の「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」を認めていない大学が多くみられるほか、旧帝大などの難関国立大学を中心に**地理歴史・公民**の「地理総合／歴史総合／公共」を認めていない大学があります。志望校の科目設定状況の早めの確認は必須ですが、最終的に出願する大学の選択肢を広げるためにも、科目選択時には細心の注意が必要になります。

◎ 地理歴史・公民を2科目受験するなら「科目の組み合わせ」に注意

地理歴史・公民を2科目受験する場合、特定の科目の組み合わせは選択できないため、注意が必要です。まず、「公共、倫理」「公共、政治・経済」は同時に選択することができません。2科目受験するなら少なくとも1科目は地理歴史の科目を選択することになります。また、「地理総合／歴史総合／公共」では3分野のうち2つを選択解答しますが、もう一方の科目については「地理総合／歴史総合／公共」で選択した2分野と同一名称を含む場合、選択することはできません。例えば、「地理総合／歴史総合／公共」で「地理総合」と「公共」を選択した場合、もう一方の科目で「地理総合、地理探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」を選択することができません。いずれも科目の名称に「地理総合」または「公共」が含まれるからです。この場合は「歴史総合、日本史探究」または「歴史総合、世界史探究」のみ選択することができます。

◎ 「第1解答科目指定」とは

地理歴史・公民、理科において、教科内で1科目のみを合否判定に利用する大学では、2科目受験した受験生の成績は高得点の科目ではなく、第1解答科目（地理歴史・公民、理科で1科目めに受験した科目）を指定するケースがあります。とくに、国公立大学では多くの大学が第1解答科目を利用するほか、私立大学でも難関大学を中心に第1解答科目を利用します。

2科目選択時の組合せパターン（○が付く組合せのみ可）

	地理総合、 地理探究	歴史総合、 日本史探究	歴史総合、 世界史探究	地理総合／歴史総合／公共			公共、倫理	公共、政治・経済
				地理総合／ 歴史総合	地理総合／ 公共	歴史総合／ 公共		
地理総合、地理探究		○	○	×	×	○	○	○
歴史総合、日本史探究	○		○	×	○	×	○	○
歴史総合、世界史探究	○	○		×	○	×	○	○
地理総合／ 歴史総合／ 公共	地理総合／ 歴史総合	×	×	×			○	○
	地理総合／ 公共	×	○				×	×
	歴史総合／ 公共	○	×				×	×
公共、倫理	○	○	○	○	×	×		×
公共、政治・経済	○	○	○	○	×	×	×	

どの順番で解答するかは共通テスト当日に自由に選べるため、得意科目を第1解答科目で解くのが基本です。ただし、なかには特定の科目を第1解答科目に指定する大学もあります。志望校が特定の科目を設定している場合は、それに従って受験しなければなりません。志望校の利用方法について確認しておきましょう。

(2) 共通テストと2次試験で決まる国公立大学入試

〈国公立大学は定員の約8割を一般選抜で募集〉

大学入試を大きく分けると、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜があります。近年、総合型選抜や学校推薦型選抜の募集人員枠が拡大していますが、国公立大では、依然として一般選抜の募集人員枠が全体の約8割を占めています。

〈共通テストと2次試験(個別学力検査)〉

国公立大学の一般選抜は、1次試験的役割を果たす「**共通テスト**」の得点と、大学別に実施される「**2次試験(個別学力検査)**」の得点の合計で合否を判定するケースが一般的です。国公立大学志望者は、1月中旬に実施される「共通テスト」を原則受験しなければなりません。自己採点を行った後、志望する大学に願書を提出します。注意したいのが国公立大学の出願期間です。国公立大学の出願期間は、共通テストの約1週間後からスタートし、約10日間となっています。思うように得点できなかった場合は、当初考えていた出願校を変更しなければならなくなることもありえます。出願時になって慌てないよう事前に複数の候補を挙げておくことが必要です。

◎ 2次試験の日程

2次試験は「前期日程」と「後期日程」にそれぞれ1校ずつ出願できます。同じ大学・学部を2回受験することも、別々の大学・学部を受験することもできます。また、一部の公立大学では「中期日程」を設定する大学もあります。これらをあわせると国公立大学は最大3校の受験が可能となります。(ただし全て同時に出願しますので、前期の結果を見て中期・後期の出願先を考えることはできません！) 注意しなければならないのは、「前期日程」で合格して入学の手続きを行うと「中期日程」「後期日程」を受験していても、合格の権利を失ってしまうということです。つまり、「前期日程」の合格者は「中期日程」「後期日程」の合否を確認することなく「前期日程」で受験した大学への入学の判断を迫られることとなります。そのため、第1志望校は「前期日程」で受験するのが一般的です。また、前期日程と後期日程の募集人員の割合は8：2と圧倒的に「前期日程」の割合が高くなっており、「分離・分割方式」は複数回の受験機会があるとはいえ、実質的には「前期日程」を中心とした仕組みとなっています。また、近年は後期日程の廃止や募集人員縮小の動きがあり、受験生にとっては「後期日程」での志望校選択の範囲が年々狭まっています。

◎ 国公立大入試の教科・科目数

共通テストは6教科8科目以上の受験が基本ですが、入試科目は共通テスト・2次試験(個別学力検査)とも大学により異なります。2025年度入試では、多くの国公立大学が共通テストで6教科8科目を課します。国立大学だけに絞ると、約8割が6教科8科目を課します。なお、この6教科8科目の構成も大学により異なりますが、大別すると次の3つのパターンに分けられます。

(文型) 外・数2・国・理・地公2・情(数2が必須でないパターンも含む)

(理型) 外・数2・国・理2・地公・情

(選択型) 外・数2・国・情必須、理・地公から3(数2が必須でないパターンも含む)

学部系統別に教科パターンをみていくと、文系学部では地歴公民2科目が必須の文型、理系学部では理科2科目が必須の理型が一般的となっています。国公立大学でも少数派ながら少ない教科・科目数で受験できる大学はあります。しかし、受験科目を絞れば負担が減るかわりに、志望校の選択幅がぐっと狭まります。

国公立大学志望者は6教科8科目に対応した学習を基本と考えましょう。

(3) 私立大学入試

〈私立大学の入試の多種多様な方式〉

私立大学の入試も、大別すると国公立大学と同じように「**一般選抜**」「**学校推薦型選抜**」「**総合型選抜**」に分けられますが、ここでは「**一般選抜**」の状況について確認します。

私立大学の一般選抜では、国公立大学のように統一した入試日程は設定されていません。各大学が自由に入試日程、選抜方法を設定しています。また、国公立大学と違い、試験日が重ならなければ何校でも受験できるのも私立大学入試の特徴でしょう。この一般選抜は、各大学で試験を実施する「**一般方式**」と共通テストの成績を利用する「**共通テスト利用方式**」に大別できます。

〈一般方式〉

私立大学の一般方式は、おもに2月初旬～中旬にかけて行われます。

入試科目は大学によりさまざまですが、文系学部は英語・国語・地歴公民または数学から3教科、理系学部は英語・数学・理科の3教科を課すパターンが一般的です。また、大学・学部の特性に応じ、入試科目や配点に特徴がある入試方式を実施しているところも多く、これらを組み合わせて1つの学部・学科で2つ以上の入試方式をもつ大学が多数派です。ただし、方式ごとの募集人員は、3教科型入試の比率が高い大学が一般的ですので、あくまでも3教科型入試の対策を基本としたうえで、他の入試方式は自分に適した方式があれば上手に利用するとよいでしょう。

〈共通テスト利用方式〉

共通テストの成績を活用する「共通テスト利用方式」も多くの大学で導入されています。2024年度に共通テストを利用した入試を実施した私立大学は530大学で、全私立大学の約9割にのびりました。

現在、私立大学の受験戦略として「共通テスト利用方式」の活用は欠かせないものです。その理由は、共通テスト利用方式では、大学独自の試験を課さず共通テストの結果だけで合否を決定するケースが一般的だからです。つまり、共通テストさえ受験していれば、大学へ赴くことなく私立大学の併願が可能となりますのです。国公立大学を第1志望としている受験生にとっては過度な私立大学の受験対策が必要なくなります。戦略的に活用すれば、私立大学専願者にとっても受験チャンスの拡大につながるでしょう。

また、大学からみると試験問題を作成する手間がかからないことから、受験料は一般方式と比べて安価に設定されているケースがほとんどです。

さらに、一部の私立大学では、一般選抜で共通テスト必須の大学があります。早稲田大学もその1つで、社会科学、国際教養、政治経済、スポーツ科学、人間科学の5学部で共通テストが必須です。国公立大の受験を考えていなくても共通テストが必要になるケースがあるため、注意が必要です。

共通テストの必要科目数は、3教科以下が一般的です。一部の難関大では、4教科以上を課す方式を設けるケースもみられます。一般方式と同様に必要教科数や出願期間を変えた複数の方式や、共通テストの成績と個別試験の成績を合わせて合否判定する併用方式を設定している大学も多くあります。

(4) 「学校推薦型選抜」と「総合型選抜」

〈学校推薦型選抜〉

一般選抜との一番大きな違いは、出身高等学校長の推薦を受けないと出願できないという点です。出願にあたっては、「調査書の学習成績の状況○以上」といった出願条件が設定されている場合もあり、誰もが出願できる入試というわけではありません。

◎ 国公立大学の学校推薦型選抜

国公立大学では全体の9割以上の大学が学校推薦型選抜を実施しています。近年、東京大学や京都大学などで推薦型の入試を実施するなど、難関国立大学でも広がりをみせています。ただし、国公立大学の学校推薦型選抜は、私立大学に比べて募集人員が少なく、出願条件のうち「学習成績の状況 4.0 以上」など厳しい成績基準を設けている大学があるほか、1 高校からの推薦人数が制限される場合は、出願前に学内で選抜が行われるケースも少なくありません。また、国公立大学の場合は、「**共通テストを課す場合**」と「**課さない場合**」の2タイプに大別され、その入試日程も大きく異なります。

小論文など受験者自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法のほか、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科・科目に係るテスト、資格・検定試験の成績、共通テストなど、学力を確認する評価を実施することが必須となっており、国公立大学では共通テストを課す大学が多くなっています。また「面接」「小論文」を課す大学も多く、口頭試問を含んだ面接や学科に関連した専門的知識を要する小論文が課されることも珍しくありません。

◎ 私立大学の学校推薦型選抜

学校推薦型選抜は、様々なタイプの選抜がありますが、大きく分けて「**公募制**」と「**指定校制**」の2タイプに分かれます。「公募制」は、大学の出願条件をクリアし、出身高等学校長の推薦があれば受験できる選抜です。一方の「指定校制」は大学が指定した高校の生徒を対象とする選抜です。近年、公募制では他大学との併願が可能な併願制も増えてきていますが、指定校制では多くが「出願者は合格した場合は必ず入学する者に限る」専願制の入試となっています。

〈総合型選抜〉

総合型選抜とは、エントリーシートなどの受験生からの提出書類のほか、面接や論文、プレゼンテーションなどを課し、受験生の能力・適性や学習に対する意欲などを時間をかけて総合的に評価する入試方式です。他の入試方式と比べると、「高い学習意欲」「学びへの明確な目的意識」が選抜基準として重んじられているため、選抜方法もその点が判断できるような内容となっています。出願時に受験生自身が作成して提出する書類が多いことも特徴です。学校推薦型選抜と同様に、各大学が実施する評価方法に、共通テストを含む教科・科目に係るテストや小論文、プレゼンテーションなど、学力を確認する評価方法を活用することが必須となっています。

◎ 国公立大学の総合選抜型

国公立大学の総合型選抜では、出願9～10月、合格発表11～12月上旬といった入試日程が一般的です。総合型選抜は一般選抜や学校推薦型選抜に比べると、大学が選抜に時間をかける分、受験生側にも労力がかかります。また、出願時に提出物も多岐にわたる場合が多く、事前準備が他の選抜以上に多いことも特徴です。受験を考える人は早い時期からの対策が必要となります。

◎ 私立大学の総合選抜型

私立大学の総合型選抜の選抜方法はバラエティーに富んでいて、同じ総合型選抜という名前でも大学によりかなり違いがあります。難関大学では、国公立大学と同様に1次：書類審査、2次：小論文・面接というパターンが一般的で、加えてセミナーやスクーリングの実施、プレゼンテーション、グループディスカッションなどを組み合わせ、時間をかけた選抜を行っています。書類審査は厳しく、出願者の多くがここでふるい落とされます。出願要件も全体的に厳しく、学力や傑出した能力が重視されるケースも多くみられます。

一方、多くの大学で行われているのが対話型の総合型選抜です。エントリー後、事前面談、予備面談なども含めて複数回面談を行い、出願許可されると合格内定を得ることができます。このタイプの総合型選抜は、大学・学部への適性や学ぶ意欲がより一層重視されます。最近では、オンライン形式で選抜を実施する大学もみられます。

総合型選抜は他の選抜より早期に実施されるため、早い時期に志望校を決定しなければなりません。また、その入試の趣旨から出願校＝第1志望校となりますので、安易な受験は禁物です。自分の進路・適性をしっかりと考えたうえで受験しましょう。

(出典:河合塾 Kei-Net 大学入試情報) <https://www.keinet.ne.jp/exam/basic/>



面接試験について

入試形態の多様化により、面接の重要性は年々高まっています。面接というと、持ち前のコミュニケーション能力で大勢が決する、あるいは筆記試験と違い評価があいまいで不確定要素が多いと考える人が多いのではないのでしょうか。しかし実際には、適切な準備を行えば面接に対応する力を飛躍的に伸ばし、安定して高評価を得られるようになるのです。当然、逆もまた然り。話し上手で面接が得意そうな受験生が厳しい評価を下される一方、普段は人前で話すことを苦手とする受験生が抜群の評価を得ることはいくらかでもあります。では、適切な準備として必要なこととは何でしょうか。それは「受ける面接について知る」ことと、「自分について知る」ことです。ぜひ以下の内容から面接のコツを習得し、早期に準備に取り組むことで大いに進路選択の幅を広げてもらいたいと思います。

受ける面接について知る

大学入試における面接には、下表のようにいくつか種類があります。大学側には「求める要素」があり、それを見るために必要な形態を採用しています。志望校でどのような面接が行われるか・こういった要素が求められるかについては、大学のホームページや学生募集要項で確認できるので、早期からの情報収集に努めましょう。なお、進路指導部では卒業生による受験レポートを閲覧することができるので、ぜひ参考にしてください。

種類	受験生/時間	形式・特徴・大学が求める要素
個人面接	1名 5～20分	最も基本的な面接形態。1人で複数の面接官との質疑応答に対応する。質問意図の正確な把握力と即時対応力から、大学・学問分野・自己への理解度が求められる。
集団面接	3～5名 10～30分	共通の質問について複数の受験生が順に回答する。挙手制のこともある。個人面接の要素に加え、他者意見への反応力を見たり、他の受験生と比較したりする側面もある。
集団討論	3～10名 10～30分	課題について受験生だけで討論を進める。結論より過程を重視し、他の受験生を論破するのではなく建設的な議論を行うバランス力を見る。自己意見を主張する積極性・主体性、他者意見に対する理解力・同調性も求められる。
口頭試問	1名 5～20分	口頭や書面による課題提示に対し、口述や板書で解答・説明を行う。先に筆記試験や講義等を実施し、その内容を受けた課題となることもある。学問分野への理解度と基礎学力が求められる。個人面接の一部となっていることも。

プレゼンテーション	1～5名 10～30分	事前もしくは当日に与えられたテーマについて調査・考察した内容を発表する。発表内容と連動させて集団討論を行ったり、発表内容を受けた個人面接・口頭試問に移行したりする場合もある。
-----------	----------------	---

自分について知る

- (1) 面接は全ての質問に答えたら合格点というものでは。ありません。内容が大学の求める要素や学生像（アドミッションポリシー：AP）に合致していることが重要になります。
⇒ まず自己分析を深めて、興味・将来像・課題意識を具体化・明確化していき、次に自分と志望校が求めるAPがどう合致しているのかを確認します。先にAPを見て、その中から自分に合った部分を探すではありません。
- (2) 面接官は現時点での能力・適性と合わせて、将来性にも重きを置いて見ています。この点について、効果的に表現できる受験生は多くありません。
⇒ 「この大学で成長できる」と主張することが必要ですが、その根拠になるのは高校での成長体験や将来の具体的なビジョンです。そのため、様々な体験について記録を残し、また、学校内外を問わず多様な活動に積極的な挑戦をすることが肝要になります。
- (3) 質問に対して、意図を正確に把握した上で正対した答えを返すことが重要です。分野によっては、深く掘り下げる専門的な質問にも対応する力が必要となります。
⇒ 日頃から相手の話を丁寧に聞き、質問の意図に端的かつ具体的に答える習慣を身に付けておくことが大切です。また、志望分野に関連する基礎知識を固めるとともに、時間があるうちにニュースや関連書籍などから情報収集を積み重ねておきましょう。

先輩の準備事例

以下は、周到な準備によって志望校の面接を突破した本校卒業生の事前準備の実践例です。参考にするとともに、早期に行動を起こすきっかけとしてください。

①【教育学(英語)分野・個人面接】英語の教師を志し、英語でのコミュニケーションや人前での発表早期から重視していた。受験時にも将来にも必要なことから「英語で話すこと」を普段から心掛けて積み重ねた結果、個人面接の中での「渡された英文の音読」と「それに関する英問英答の口頭試問」についても対応することができた。

②【建築学分野・集団面接】「自分の家を作りたい」から出発し、多くの建築家の具体的な作品に触れるとともに、普段目にする街並みについて建築物として見るようになった。次第に自分が作りたいのは「自然と違和感なく融合する戸建て住宅」であるとの考えに至り、類似の建築を扱う教員のいる大学の建築学科を志望するに至った。

③【材料科学分野・集団討論】同じ学科・分野を受ける同級生と繰り返しディスカッションの練習を続けることで、自らの良さはアイスブレイクの口火を切る積極性と、他者の意見の良い点を取り入れて自らの意見を昇華させることができる柔軟性であると気付いた。

④【物理学分野・口頭試問】板書型の口頭試問に対し、入試の数か月前から放課後の教室で黒板を用いた学習会を友人と続け、演習力だけでなく黒板の使い方、口述の技術についても飛躍的に向上させた。

令和6年度 進路指導年間行事予定表

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	3年	2年	1年
4	志望校を具体的に決める 決意と覚悟／やり抜く姿勢	深めるメリハリ	学習習慣の確立・挑戦する姿勢
	立命館高大連携説明会(8) 前期補習申込(9～12) 進路ガイダンス(9) 第1回進路希望調査 前期補習開始(23)	前期補習申込(9～12 芸術・スポ専) 第1回進路希望調査	前期補習申込(9～12 芸術・スポ専) 進路HR(適性診断受検)(10)
5	全統共通テスト模試(5校外) 自主学習チェック週間(7～13) 全統記述模試(12校外) 駿台atama+共通テスト模試(12校外)	自主学習チェック週間(7～13) 全統高2模試(19希望者校外)	自主学習チェック週間(7～13) 進路講演会「夢を持って生きることの意味」(8) 進路HR(文理選択に向けて)(15) 全統高1模試(19希望者校外) 土曜セミナー(5/25～, 年4回) 進路HR(文理選択に向けて・模試の活用法) +科目登録説明会(教務)(29) 「合格体験記」配信
	進研共通テスト模試(5/31・6/1校内)(一貫・文理必修) 「合格体験記」配信	進路HR(学校案内を取り寄せてみよう)(29) 「合格体験記」配信	
6	駿台全国模試(2校外) 夏期講習申込 土曜セミナー(6/8～, 年10回) GTEC検定版(15希望者校内) 自主学習チェック週間(17～23) 進路説明会①(共通テスト、学校推薦型総合型選抜、調査書)+進路HR「面接試験に取り組む」(26)	夏期講習申込(スポ専) 科目選択説明会(教務)+進路ガイダンス(5) 高2駿台全国模試(9希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23)	夏期講習申込(スポ専) 第1回進路希望調査 高1駿台全国模試(16希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23)
		受験科目を決める	自分にあった文理選択をする
7	進研記述模試(6校内) 駿台atama+共通テスト模試(21校外) 夏期補習(ⅠⅡ期22～31) 全統共通テスト模試(28校外) 大学別模試(～8月下旬・各社随時)	進研総合学力テスト(一貫文理6・スポ専5) 進路HR(学校案内を取り寄せてみよう)(10) 夏期補習(22～25)	進研総合学力テスト(一貫文理6・スポ専5) 進路HR(オープンキャンパスのすすめ)(10) 夏期補習(22～25)
	8 夏期補習(Ⅲ期19～22) 医学部面接待策セミナー(22外部講師) 全統記述模試(25校外) 指定校公示(26) 指定校説明会(27) 国公立学校推薦型選抜説明会(27)	全統高2模試(18希望者校外)	全統高1模試(18希望者校外)
9	進路説明会②(共通テスト出願)+進路HR (出願の手続きを知る・志望校を考える)(6) ベネッセ駿台共通テスト模試(13・14校内) (一貫・文理必修) 就職選考開始(15～)	受験予定校について考える	
	駿台全国模試(29校外) 後期補習申込 推薦模擬面接・小論文指導申込 推薦模擬面接・小論文指導(下旬～)	土曜セミナー(9/14～, 年3回) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR(リサーチシートの記入)(18) 後期補習申込(芸術・スポ専)	自主学習チェック週間(17～23) 後期補習申込(芸術・スポ専)
10	共通テスト出願(10月上旬) 全統記述模試(6校外) ベネッセ駿台記述模試(12校内) 後期補習開始(15) 全統共通テスト模試(20校外) 第2回進路希望調査	小論文模試(スポ専)(4) 高2駿台全国模試(6希望者校外) 第2回進路希望調査	小論文模試(スポ専)(4) 高1駿台全国模試(20希望者校外) 第2回進路希望調査
	大学別模試(～11月下旬・各社随時)	全統高2模試(27希望者校外)	全統高1模試(27希望者校外)
11	国公立大・私大推薦AO入試	進路HR(受験生宣言に向けて)(6) 進研総合学力テスト(一貫文理7・8, スポ専7) 自主学習チェック週間(18～24)	進路HR(仕事調べ)(6) 進研総合学力テスト(7) 自主学習チェック週間(18～24)
	ベネッセ駿台共通テスト模試(2校内) 全統共通テストプレ(17校外) 冬期講習申込	冬期講習申込(スポ専)	冬期講習申込(スポ専)
12	GTEC検定版(7)(希望者校内) 駿台atama+プレ共通テスト(8校外) 就職内定者指導(中旬) 進路説明会③(諸注意・激励会)+進路HR(一般選抜出願計画を立てる)(11) 共通テスト会(14・15) 冬期補習(23～25)	GTEC検定版(7)(希望者校内) 進路HR(受験生宣言をしよう)(11) 冬期補習(23～25)	GTEC検定版(7)(希望者校内) 冬期補習(23～25)
1	進路説明会④(直前注意)(映像) 大学入学共通テスト(18・19)		
	共通テスト自己採点会(20) 国公立大出願(27～2/5) 国公立二次対策補習(下旬～2/21)	進路HR「自己表現できる力をつけよう」(22) 進研総合学力テスト(一貫・文理23・25) 全統記述高2模試(26希望者校外) 志望理由書サポート講座(スポ専)(下旬)	進研総合学力テスト(1/22) 全統高1模試(26希望者校外)
2	私大一般入試	全統共通テスト高2模試(2希望者校外) 高2駿台全国模試(9希望者校外) 進研共通テスト模試(一貫文理11・12・スポ12) 自主学習チェック週間(17～23)	進路HR(学部調べ)(5) 高1駿台全国模試(16希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR(学習成績の状況について・1年間を振り返って)(26)
	国公立前期日程試験(25～)	進路HR(1年間を振り返って)(26)	
3	国公立中期日程試験(8～) 国公立後期日程試験(12～)	スタディサポート(10) 春期補習(11～13) 卒業生が語る会(中旬)	スタディサポート(10) 春期補習(11～13) 卒業生が語る会(中旬)
			学部・学科を決める

注:3年の模試は5/31・6/1の進研共通テスト模試、9/13・14のベネッセ駿台共通テスト模試を除いて希望者受験

令和6年度 第1学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	土曜セミナー	学習計画を立てるときの指針
4	入学式(4/8) 新入生オリエンテーション(4/9～) 前期補習申込(4/9～12 芸術・スポ専) 進路HR「適性診断受検」(4/10)		1年生からの進路実現 学習習慣の確立 挑戦する姿勢 - 授業を大切にする。部活や課外活動と学習を両立するには、授業で習得できることは習得してしう。 - 自分の可能性を広げる努力をする。学校行事以外にも自分の興味のあることには積極的に参加する。 - 毎日の生活にメリハリをつける。部活は部活で集中、勉強は勉強で集中。1日は24時間しかありません。 - 長期的ビジョンを持って、短期の到達目標(考査・小テストなど)を立てて、その目標に標準を合わせて学習する。 進路HR「適性検査受検」進路選択にあたり、興味や適性が大事であり、まず自分を知ることが先決であることを学びます。 ポートフォリオ ポートフォリオとは書類を運ぶ平らなケースのことで、教育現場では、学習過程で残したレポートや試験用紙、あるいは活動の結果得られたものや活動の様子、感想等をファイルに入れるという形で保存したものをいいます。みなさんは5月末に個人のタブレットを手にしますので、手にしたら「ポートフォリオ」というホルダーを作ります。そして、進路ニュースや進路学習資料などは電子データの形で送られますので、学習後はこのフォルダーに置いておきます。さらに各種ワークシートも提出前には写真を取っていれます。模試のカルテや定期試験の振り返り、担任の先生との面談カード、取った資格の証明書のコピーや部活動の試合結果のコピー、海外留学の日程表のコピー、もし新聞等で紹介されたものがあればその切り抜きなどをどどん入っていくといいでしょう。できればそのときの感想も書き加えておきます。そうすることで将来、自分が高校生活でどのような活動に取り組み、課題をどう乗り越え、それを通してどんなマナビを得たかを表現できるようになったり、振り返って気づいたり、反省したり、軌道修正したり、また自分の強みがわかったりします。蓄積した「学びのデータ」は大学の学校推薦型選抜等で出願をする際にも役立ちます。積極的にポートフォリオに入れるようにしましょう。
5	自主学習チェック週間(5/7～13) 進路講演会「夢を持って生きることの意味」(5/8) 進路HR「文理選択に向けて」(5/15) 全統高1模試(5/19)(希望者校外) 5月考査(5/21～24) 土曜セミナー(5/25～、年4回) 進路HR「文理選択に向けて・模試の活用方法」 ＋科目登録説明会(5/29) 「合格体験記」配信	5/25(模擬授業)	前期補習芸術系の道を考えている人は是非活用してください。また、スポ専の人で国公立大学を目指そうと考えている人は添削講座を積極的に活用してください。 進路講演会 「夢を持って生きることの意味」 「夢」をキーワードとして、自分がどんな人生を送りたいのか、仕事は？大学は？理系文系？自分のことを考える中で、進路選択と進路実現のための主体的な活動について学びます。 自主学習チェック週間毎日、家庭学習が同じ時間帯を確保できていますか？特に、部活動と学習を両立したいと考えている人はこの機会を活用してください。同じ失敗を繰り返さないためにも定期的な日常生活の見直しが必要です。 定期考査新しく習ったことがどれだけ自分のものにできているかを試します。日頃の学習の成果が問われます。定期考査1週間前になって慌てて一夜漬けることがないように！予習→授業→復習→定期考査というサイクルがちゃんとできていくかが試されます。 土曜セミナー9・10・11月の土曜セミナーは授業の延長ではなく、学力伸長という目的を明確にして柔軟に開講します。教科科目の特性や生徒の習熟度に合わせ、学習法を学ぶ講座、発展的または補充的な講座、学年を跨いだ基礎徹底講座、教科横断的なアカデミック講座などを考えています。この3回中、少なくとも1回はいずれかの講座に参加することになります。5月のセミナーは文理選択に向けての体験講座(理科、社会の入門的な模擬授業)となります。 進路HR「文理選択に向けて」 自分にあった文理選択をする まず適性検査の結果から、自分の強みや行動基準を客観的に見つめるとともに、自分らしきデザインワークから文理アプローチ傾向、希望職業系統／おすすめ職業傾向を見て、文理選択ワークシートを記入します。さらに系選択と関わって、職業と学部・学科、さらに学習すべき教科が、深くつながっているところを理解するとともに、この流れにそって進んでいくには「進路目標の具体化」が重要であることを学びます。 文理選択5/29に科目登録の説明を受けて、7/8までに実質的な文理選択を行います。2年次以降の理社科目の授業時間などに違いが生じ、大学入試の入試科目にも大きく影響するので、自分の進路をよく考えて決めてください。 「合格体験記」受験を経験された先輩からのメッセージ・アドバイスや進路学習に必要なデータを電子書籍化したものです。読む中で、高校時代、どんなことに気を付けて日々を過ごせばいいか考えるヒントになります。 進路HR「模試の活用方法」模試を受けっぱなしにしないで、模試から自分の学習を見直すには、どうすればいいかを学びます。 高1駿台全国模試(6/16)希望者を対象とした英語・数学・国語のハイレベル模試です。難関大学に早くから照準を絞っている人が多数参加しますので、全国の難関大志望者の中での自分の位置を知ることができます。10月、2月にも実施されます。
6	夏期補習申込(スポ専) 面談週間(6/10～14) 第1回進路希望調査 高1駿台全国模試(6/16)(希望者校外) 自主学習チェック週間(6/17～23)		
7	7月考査(7/1～4) 進研総合学力テスト(一貫文理7/6、スポ専5) 科目登録×切(7/8) 進路HR「オープンキャンパスのすすめ」(7/10) 授業終了日(7/19) 夏期補習(7/22～25)		
8			進研総合学力テスト(7/5・6)全員受験の英語・数学・国語3教科の標準レベル模試です。進研模試の英数国3教科総合偏差値と志望大学との相関は、50以上で産近仏龍、60以上で京都工芸繊維大学や立命館大学、70以上で京都大学や大阪大学、にそれぞれチャレンジできる程度といわれています。参考にしてください。スポーツ総合専攻 7/5 実施、中高一貫コース・文理コース 7/6 実施。

8 つづき	全統高1模試(8/18)(希望者校外) 授業開始日(8/26)		進路HR「進路情報の収集と活用・オープンキャンパスのすすめ」 オープンキャンパスを利用して志望校に直接行くことで、パンフだけではわかりづらい点について直接質問することができたり、学校の雰囲気やまわりの環境や通学時間・方法なども把握することができるし、なにより行きたいと思うことで学習意欲が高まることを学びます。模擬授業を受けることができる大学も多くあります。さらにそれ以外の進路情報の収集の方法についても学びます。 夏期補習夏休み最初の4日間1コマ50分で英数国の3教科を中心に実施します。中高一貫・文理コースは必修。
9	文化祭(9/3～5) 自主学習チェック週間(9/17～23) 後期補習申込(芸術・スポ専)	①9/14	夏休み「夏を制する者は受験を制す」という言葉は3年生になるとよく耳にする言葉です。これは1年生の夏休みにもあてはまります。まとまった時間が取れるのはこと春休みだけですので、自己を振り返るには絶好のチャンスです。学習のペースをつかんで余裕のある人は発展的な学習をしてください。落ち着いて読書をするのも大切なことです。読書体験は教養を深める一つの手段です。いろいろなことにチャレンジできるのも1年生の時だけ。自分の進路を見つけるのもそれを実現するのも、この夏休みをどう有意義に過ごすかにかかっています。
10	後期始業式(10/1) 10月考査(10/1～4) 小論文模試(スポ専)(10/4) 体育祭(10/9) 高1駿台全国模試(10/20)(希望者校外) 第2回進路希望調査 全統高1模試(10/27)(希望者校外)	②10/26	全統高1模試(8/18)英語・数学・国語のやや難易度の高い模試です。希望者受験です。思考力・記述力を問われます。10月・1月にも実施されます。 後期補習基本的には前期補習を継続します。新たに後期から受講することもできます。 進路HR「職業と適性・興味から仕事調べ」 1つの仕事について、調べるなかで道筋や適性や内容についてワークシートを使って学習し、自分で調べる習慣を体得します。
11	進路HR「仕事調べ」(11/6) 進研総合学力テスト(11/7) 自主学習チェック週間(11/18～24) 冬期補習申込(スポ専)	③11/16	進研総合学力テスト(11/7)全員受験の英語・数学・国語3教科の標準レベル模試です。7月の進研模試から4か月後に受ける模試で、実力がどれだけ伸長したか測ってください。新たな学習上の課題を発見する機会でもあります。 冬期補習冬休み最初の3日間1コマ50分で英数国の3教科を中心に実施します。中高一貫・文理コースは必修。
12	12月考査(12/2～5) GTEC検定版(12/7)(希望者校内) 授業終了日(12/20) 冬期補習(12/23～25)		進研総合学力テスト(1/22)全員受験の英語・数学・国語の標準レベル模試です。11月実施の進研模試から3ヶ月後に受ける模試で、実力がどれだけ伸長したかを測ってください。1年間の学習成果の総決算。2年生に向けての目標設定を行います。
1	授業開始日(1/8) スキー研修(1/14～17) 進研総合学力テスト(1/22) 全統高1模試(1/26)(希望者校外)		進路HR「学部調べ」 1つの学部を取り上げ、その学部の内容、研究対象、得られる資格、卒業後の職業、学部の持つ適性などについてワークシートを使って調べてみます。
2	進路HR「学部調べ」(2/5) 高1駿台全国模試(2/16)(希望者校外) 自主学習チェック週間(2/17～23) 進路HR「学習成績の状況について・1年間を振り返って」(2/26) 卒業証書授与式(2/28)		進路HR「学習成績の状況・調査書について」 「1年間を振り返って自己分析しよう」 学習成績の状況の値の持つ意味や調査書に書かれる内容を知り、HR活動やクラブ、取得資格等自分の誇れる部分についても着目します。1年間を振り返り、自分の頑張ってきたことを振り返るとともに、上の学年に上がるに当たっての決意をします。またこのころまでに、自分が進もうとする学部・学科が決められるのが目標です。 学部・学科を決める 高2スタディサポート(3/10)英数国の学力リサーチでは基礎学力の到達度を測ります。学習状況リサーチでは学習に対する意識や学習習慣の定着度を調査します。
3	学年末考査(3/3～6) スタディサポート(3/10) 春期補習(3/11～13) 卒業生が語る会(中旬) 修了式(3/19)		卒業生が語る会 今春卒業生から高校生活のことや受験勉強のことについての講演をしてもらい、自分自身の進路を再度見つめるきっかけとともに、今後の学習につなげます。 春期補習春期補習は3日間1コマ50分で午前中授業の午後に実施される進学講習です。中高一貫コース・文理コースは必修、スポーツ総合専攻は希望者を対象。 春休み自分の夢(希望する進路)を実現するためには、主体的・能動的な学びの姿勢が必要です。大学入試は高校3年間で学習した内容すべてが出題範囲。1年生で習った範囲を総点検するのはこの春休みしかありません。自分の穴を自覚し、次の1年間を有意義に過ごすための準備をしてください。2年生になるとさらに学習する内容が高度になります。その土台を作るためにも1年生でやったことは必ず復習しておいてください。

令和6年度 第2学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	土曜セミナー	学習計画を立てるときの指針
4	始業式(4/8) 前期補習申込(4/9～12 芸術・スポ専) 第1回進路希望調査		2年生からの進路実現 深める メリハリ ・授業を大切にする。部活や課外活動と学習を両立するには、授業で習得できることは習得してしまふ。 ・自分の可能性を広げる努力をする。学校行事以外にも自分の興味のあることには積極的に参加する。 ・毎日の生活にメリハリをつける。部活は部活で集中、勉強は勉強で集中。1日は24時間しかありません。 ・長期的ビジョンを持って、短期の到達目標(考査・小テストなど)を立てて、その目標に標準を合わせて学習する。
5	自主学習チェック週間(5/17～23) 全統高2模試(5/19)(希望者 校外) 5月考査(5/21～24) 進路HR「学校案内を取り寄せてみよう」(5/29) 「合格体験記」配信		前期補習 芸術系の道を考えている人は是非活用してください。また、スポ専の人で国公立大学を目指そうと考えている人は添削講座を積極的に活用してください。 自主学習チェック週間 毎日、家庭学習が同じ時間帯を確保できていますか？ 特に、部活動と学習を両立したいと考えている人はこの機会を活用してください。同じ失敗を繰り返さないためにも定期的な日常生活の見直しが必要です。 定期考査 新しく習ったことがどれだけ自分のものにできているかを試します。日頃の学習の成果が問われます。定期考査1週間前になって慌てて一夜漬けすることがないように！ 3年生になってから全部やり直すことは不可能です。予習→授業→復習→定期考査というサイクルが崩れている人は改めて基本に立ち返ってください。 「合格体験記」 受験を経験された先輩からのメッセージ・アドバイスや進路学習に必要なデータを電子書籍化したものです。読む中で、高校時代、どんなことに気をつけて日々を過ごせばいいか考えるヒントになります。
6	夏期補習申込(スポ専) 科目選択説明会(教務)+進路ガイダンス(6/5) 高2駿台全国模試(6/9)(希望者 校外) 面談週間(6/10～14) 自主学習チェック週間(6/17～23)		科目選択説明会 受験科目を決める 2年から3年は系選択ではなく、3年で履修する科目選択になります。しかし、このころまでに自分の受験科目になるであろう科目が調べられていなければ、適切な選択ができません。常に調べる姿勢を持ってください。
7	7月考査(7/1～4) 進研総合学力テスト(一貫文理7/6、スポ専5) 科目登録バッチ(7/8) 授業終了日(7/19) 夏期補習(7/22～25)		土曜セミナー 土曜セミナーはサタディプロジェクトと類似の形態で、講座を複数回時間講し、3回(9、10、11月)のうち少なくとも1回はいずれかの講座に参加する形になります。内容は授業の延長ではなく、学力伸長という目的を明確にして柔軟に運用します。教科科目の特性や生徒の習熟度に合わせ、学習法を学ぶ講座、発展的または補充的な講座、学年を跨いだ基礎徹底講座、教科横断的なアカデミック講座などを考えています。近づいてきましたら参加希望用紙を配布します。 高2駿台全国模試(6/9) 希望者を対象とした英語・数学・国語のハイレベル模試です。難関大学に早くから照準を絞っている人が多数参加しますので、全国の難関大志望者の中での自分の位置を知ることができます。10月、2月にも3教科型で実施されます。 進研総合学力テスト(7/5・6) 全員受験の英語・数学・国語の標準レベル模試です。進研模試の英数国3教科総合偏差値と志望大学との相関は、50以上で産近仏龍、60以上で京都工芸繊維大学や立命館大学、70以上で京都大学や大阪大学、にそれぞれチャレンジできる程度といわれています。参考にしてください。スポーツ総合専攻 7/5 実施、中高一貫コース・文理コース 7/6 実施。 進路HR「学校案内を取り寄せてみよう」 夏季休業中にじっくりと進路研究できるように、検索ページ等を利用して大学について調べるとともに、学校パンフを取り寄せることによってどういう情報が手に入るかを学びます。
8	全統高2模試(8/18)(希望者 校外) 授業開始日(8/26)		夏期補習 夏休み最初の4日間1コマ50分で英数国の3教科+理系は理科、文系は地歴で実施します。中高一貫・文理コースは必修。
9	文化祭(9/3～5) 土曜セミナー(9/14～、年3回) 自主学習チェック週間(9/17～23) 進路HR「リサーチシートの記入」(9/18) 後期補習申込(芸術・スポ専)	①9/14	夏休み 2年生の夏休みは高校生活の折り返し地点です。受動型学習→能動型学習へステップアップする時期だとも言えます。「夏を制する者は受験を制す」という言葉は3年生になるとよく耳にする言葉ですが、これは2年生の夏休みにもあてはまります。まとまった時間が取れるのはこと春休みだけ。これまでに習った範囲のまとめを行い、得意科目は実力伸長を図り、不得意科目は穴を意識して埋めるようにしましょう。11月には初めての5教科模試が実施されます。現役生は理社が間に合わないと言われます。この時期から理社にも目を向けて学習計画を立ててください。

10	後期始業式(10/1) 10月考査(10/1～4) 小論文模試(スポ専)(10/4) 高2駿台全国模試(10/6)(希望者 校外) 体育祭(10/9) 第2回進路希望調査 全統高2模試(10/27)(希望者 校外)	②10/28	オープンキャンパス 夏休みを有意義に過ごすためにも目標が必要です。オープンキャンパスは自分の夢を実現するためにはどんな学部へ行けばいいのか、どの大学に自分に合った学部があるのかを知るいい機会です。大学の雰囲気を感じることができます。夢を現実のものとするためにも、オープンキャンパスに行き、決意を新たにしましょう。 全統高2模試(8/18) 希望者を対象とした英語・数学・国語のやや難易度の高い模試です。10月にも行われ、1・2月にはマーク・記述に分けて行われます。 進路HR「リサーチシートを記入しよう」 具体化してきた進路について、ワークシートを用いて様々なことを調べる中で、今まで知らなかったことに気づくとともに、受験科目など、知っておくことが進路実現上不可欠なことについて知ります。また、個々で動き出さないで自分の進路は切り開かれないことを学びます。このワークシートでは第1志望校～第4志望校について記入しますから、このころには、受験予定校について考えられている必要があります。
11	進路HR「受験生宣言に向けて」(11/6) 進研総合学力テスト(一貫文理11/7・8、スポ専7) 自主学習チェック週間(11/18～24) 冬期講習申込(スポ専)	③11/16	後期補習 基本的には前期補習を継続します。新たに後期から受講することもできます。 進研総合学力テスト(11/7・8) 全員が受験する初めての英語・数学・国語・理科・地歴公民の5教科で受ける標準レベル模試です。現役生にとって鬼門となる理社の学習到達レベルが確認できます。スポーツ総合専攻11/7実施、中高一貫コース・文理コース11/7・8実施。 進路HR「受験生宣言に向けて」 まず受験生宣言ができるように、目標の明確化と目標から逆算して現在の状況を分析してみます。この分析をもとに、これからどのような力をつけて、どういう目標を達成したいのか決意して文にしたためののが受験生宣言です。 進路HR「受験生宣言をしよう～決意をやる気につなげよう」 前回の進路HRのつづきとして、自分の目標を書いてみたり、まわりのひとの考えていることを知ること、自らの受～決意をやる気につなげよう。
12	12月考査(12/2～5) GTEC検定版(12/7)(希望者 校内) 進路HR「受験生宣言をしよう」(12/11) 授業終了日(12/20) 冬期補習(12/23～25)		冬期講習 冬期補習は冬休みの最初の3日間1コマ50分で理系は理科、文系は社会を中心に実施します。中高一貫コース・文理コースは必修、スポーツ総合専攻は希望者を対象に進学補習を行います。 進路HR「自己表現できる力を身につけよう～志望理由書が書けるように」 自分の頑張ってきたこと、やりたいことについて表現できる、そのような力は、学校推薦型選抜・総合型選抜(AO)対策というだけでなくいろいろな場で重要であることを、実際に志望理由書を書いてみる中で学びます。
1	授業開始日(1/8) 進路HR「自己表現できる力をつけよう」(1/22) 進研総合学力テスト(一貫文理1/23・25) 全統記述高2模試(1/26)(希望者 校外) 志望理由書サポート講座(スポ専)(下旬)		進研総合学力テスト(1/23・25) 2回目の英語・数学・国語・理科・地歴公民の5教科で受ける標準レベル模試です。11月実施の進研模試から約3ヶ月後に受ける模試で、前回の理社の取組からどれだけ学習到達レベルを上げられたかチェックできます。中高一貫コース・文理コース1/23・25実施。 進研共通テスト模試(2/11・12) 6教科設定(情報を加えて)の共通テスト対応マーク模試です。センター試験から共通テストに変わる中、以前よりも思考力や文章を読んで判断する力が問われるといわれています。受験する中で、どういう対策が必要かをつかんでください。1月の進研総合学力テストとドッキング判定がです。中高一貫コース・文理コース必修2/11・12、スポ2/12実施。
2	全統共通テスト高2模試(2/2)(希望者 校外) 高2駿台全国模試(2/9)(希望者 校外) 進研共通テスト模試(必修 一貫・文理2/11・12 スポ2/12) 自主学習チェック週間(2/17～23) 進路HR「1年間を振り返って」(2/26) 卒業証書授与式(2/28)		進路HR「1年間を振り返って自己分析しよう」 1年間を振り返り、自分の頑張ってきたことを振り返るとともに上の学年に上がるに当たっての決意をします。2年末までの学習成績の概要の値を計算しておくことの重要性や、HR活動やクラブ、あるいは取得資格など自分の誇れる部分についても再確認します。 高3スタディサポート(3/10) 英数国の学カリサーチでは基礎学力の到達度を測ります。学習状況リサーチでは学習に対する意識や学習習慣の定着度を調査します。 卒業生が語る会 今春卒業生から高校生活のことや受験勉強のことについての講演をしてもらい、自分自身の進路を再度見つめるきっかけとともに、今後の学習につなげます。
3	学年末考査(3/3～6) スタディサポート(3/10) 春期補習(3/11～13) 卒業生が語る会(中旬) 修了式(3/19)		春期補習 春期補習は3日間1コマ50分で午前中授業の午後から実施され、理系は理科、文系は社会を中心とした進学補習です。中高一貫コース・文理コースは必修、スポーツ総合専攻は希望者を対象。 春休み 3年生になると、今まで必修とされてきた補習や模試も、6月進研共通テスト模試、9月ベネッセ駿台共通テスト模試の2回を除いて希望者対象となります。自分の夢(希望する進路)を実現するためには、主体的・能動的な学びの姿勢が必要です。大学入試は高校3年間で学習した内容すべてが出題範囲。1・2年生で習った範囲を総点検するのはこの春休みしかありません。自分の穴を自覚し、残り一年間の過ごし方を考えておきましょう。3年生になると、新しく習うことを次々と入試問題を解けるレベルまで引き上げなければなりません。

令和6年度 第3学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	土曜セミナー	学習計画を立てる時の指針
4	始業式(4/8) 立命館高大連携説明会(4/8) 前期補習申込(4/9～12) 進路ガイダンス(4/9) 第1回進路希望調査 前期補習開始(4/23)		3年生進路実現のポイント 決意と覚悟 やり抜く姿勢 志望校を具体的に決める - できるだけ早く志望校を確定し、家庭学習を自主的計画のもとに進める。 - 目標は高く持ち、自分が伸びていくんだという意気込みのもと、勝手に値踏みしたりしない。 - 長期的ビジョンを持ちながら、短期の到達目標を立てて、その目標に標準を合わせて学習する。 - 夏休みを何に使うかが勝負。 - 最後まで授業を大切にする。 - 受験も最後まで粘る。粘った者が次のステップに進める。
5	全統共通テスト模試(5/5)(校外) 自主学習チェック週間(5/7～13) 全統記述模試(5/12)(校外) 駿台atama+共通テスト模試(5/12)(校外) 5月考査(5/21～24) 進研共通テスト模試(5/31・6/1)(校内) (一貫・文理必修) 「合格体験記」配信		進路ガイダンス 進路実現へ向けて、この1年間の流れを把握し、現在の自分の状況・目標を確認し、見通しを持った個々の1年間の学習スケジュールを立てる一助とします。 平常補習 自主学習チェック週間 3年生の平常補習は、希望者を対象とし、授業だけでは分量不足になりがちな問題演習を主に行います。 家庭学習が毎日、自分の立てた計画をもとに、同じ時間帯を確保できているかなどを再点検してください。 全統共通テスト模試(5/5) ※全統記述模試(5/12) 3年生の模試は5/31・6/1の進研共通テスト模試、9/13・14のベネッセ駿台共通テスト模試だけは一貫・文理は必修ですが、他はすべて希望者受験です。1・2年生の模試とは違い、浪人生も受験しますので、厳しい結果がでるかもしれませんが、勇気を奮い立たせて下さい。共通テスト模試は共通テストを、記述模試は国公立二次試験や私立大学一般入試をイメージして実施されます。およそ1か月後に結果が返ってきますので、夏休み前にどの教科のどの弱点を克服すればよいかを知る手がかりとしてください。※印のつけてある模試は直近のマーク模試を共通テストに見たてて、この記述模試を二次試験に見たてたドッキング判定をしてくれる模試です、同じ業者のマーク、記述をセットで受験することを勧めます。
6	駿台全国模試(6/2)(校外) 夏期講習申込 土曜セミナー(6/8～、年10回) 面談週間(6/10～14) GTEC検定版(6/15)(希望者校内) 自主学習チェック週間(6/17～23) 進路説明会①(共通テスト、学校推薦型・総合型選抜、調査書)+進路HR「面接試験に取り組む」(6/26)	①6/8(理) ②6/22(社)	5月考査・7月考査 前期成績の基礎資料となるのは5月考査と7月考査の成績です。多くの大学での推薦入試では、前期の成績(評定)が判定の重要な資料となります。 土曜セミナー 3年生の土曜セミナーは、理社科目を中心に希望者対象に行います。年10回(理科5回、社会5回)。 進研共通テスト模試(5/31・6/1) ※進研記述模試(7/6) 共通テスト模試は一貫・文理必修です。この時期の進研模試は全統模試よりも幅広い学力層の受験生を対象としています。ここまでの学習成果をチェックしておきましょう。共通テスト模試の結果分析表は夏休み前に返ってきますので、夏休み中の課題を見つける役割も果たします。※はドッキング判定ありです。
7	7月考査(7/1～4) 進研記述模試(7/6)(校内) 授業終了日(7/19) 駿台atama+共通テスト模試(7/21)(校外) 夏期補習Ⅰ・Ⅱ期(7/22～31) 全統共通テスト模試(7/28)(校外) 大学別模試(～8月下旬・各社随時)	③7/13(理)	進路説明会①(共通テスト、学校推薦型・総合型選抜、調査書) 共通テスト、学校推薦型・総合型選抜、調査書などについて、入試のしくみや概要、やらなければならないことについて学びます。 十進路HR「面接試験に取り組む」 面接試験では、どのようなことが聞かれるかを学び、自分が頑張ってきたこと、やりたいことについて表現できる力が重要であることを再確認します。準備する必要がある人は、ワークシートを利用して紙上模擬面接の形で自分の表現したいことをまとめてみるというでしょう。8月下旬の夏期補習には「小論文・面接講座」も実施されます。 夏休み 「夏を制する者は受験を制す」～夏のプランは自分で立てる～ 入試の出題範囲は高校1年生から高校3年生で学習した範囲。既習範囲を入試問題が解けるレベルに引き上げるのはこの夏休みしかありません。夏休み以降は新しく習うことを次々と入試問題を解けるレベルまで引き上げなければなりませんし、冬休みは共通テスト対策に追われますので、この夏休みが勝負です。学習目標を確実に設定し、不得意科目は穴を埋める、得意科目は得点源になるように学習計画を立て、実行してください。こをしくじると、取り返すのは容易ではありません。 夏期補習 夏期補習は希望者を対象に全教科を設定します。すべてを受講しようとしても無理が生じ消化不良となります。各自の学習計画に沿って必要な講座を受講してください。 オープンキャンパス 総合型選抜(AO) 共通テストの出願は例年10月上旬です。夏休みには志望校を決定し、受験科目を確定しなければなりません。夏休みの時点で、まだ志望校を決めかねている人、また、志望校が決定している人も、憧れを現実のものとするためにも、オープンキャンパスに参加し、決意を新たにしましょう。 私立大学ではオープンキャンパスで総合型選抜(AO)のエントリーシートを配ったりしています。志望する大学の総合型選抜(AO)は一つのチャンスではありますが、定員も少なく、これにかかりきりになると、日頃の学習が疎かになってしまいます。最後の後期入試までやりきることを考えた上で、この入試が有利に働けばチャレンジしてみてください。
8	 夏期補習Ⅲ期(8/19～22) 医学部面接対策セミナー(外部講師)(8/22) 全統記述模試(8/25)(校外) 授業開始日・指定校公示(8/26) 指定校説明会(8/27) 国公立学校推薦型選抜説明会(8/27)		

9	文化祭(9/3～5) 進路説明会②(共通テスト出願)+進路HR「出願の手続きを知る・志望校を考える」(9/6) ベネッセ駿台共通テスト模試(9/13・14)(校内)(一貫・文理必修) 就職選考開始(9/15～) 駿台全国模試(9/29)(校外) 後期講習申込 推薦模擬面接・小論文指導申込 推薦模擬面接・小論文指導(下旬～)	④9/21(社) ⑤9/28(理)	進路説明会②(共通テスト出願) 共通テスト出願書類を配布して、受験科目のことや具体的な出願書類の記入方法について学びます。具体的にはこの日から出願準備を始め、10月上旬に出願です。第1志望校だけでなく、第2志望校・第3志望校を視野に入れて必要な受験科目を把握してください。大学入学共通テストは多くの私立大学も入試に利用します。受験をしておかないと、土壇場になって、選択肢が狭まってしまうことがあるので注意してください。 十進路HR「出願の手続きを知る・志望校を考える」 志望校を決めるにあたって留意したいことを確認するとともに、願書の入手から調査書の依頼、出願、公文手続き、結果報告までのルールを学び、基本的に自分で動かないといけないことを学びます。 全統共通テスト模試(7/28) ※全統記述模試(8/25) ベネッセ駿台共通テスト模試(9/13・14) ※ベネッセ駿台記述模試(10/12) ベネッセ駿台共通テスト模試(11/2) 夏休み中の学習成果を確かめるセット模試です。受験後すぐに自己採点を行い、解説もじっくり読んでおきましょう。模擬試験の解説書は宝の山です。9/13・14のベネッセ駿台共通テスト模試は一貫文理必修です。 ※はドッキング判定ありです。(ベネッセ駿台10/12の記述模試は前後のどちらの共通テスト模試ともドッキングしますし、データリサーチにおいて共通テストの自己採点とドッキングする二次力判定の元となるデータになる模試です)
10	後期始業式(10/1) 10月考査(10/1～4) 共通テスト出願(10/月上旬) 全統記述模試(10/6)(校外) 体育祭(10/9) ベネッセ駿台記述模試(10/12)(校内) 後期補習開始(10/15) 全統共通テスト模試(10/20)(校外) 第2回進路希望調査 大学別模試(～11月下旬・各社随時)	⑥10/19(社) ⑦10/26(理)	学校推薦型選抜 指定校推薦や人数制限推薦は8/26に一斉掲示します。本当に自分が志望する大学と学部が合致して推薦基準も満たすようなら、まずは説明会に出席してください。 私立大学の学校推薦型選抜は10月頃から出願が始まり、11月頃受験する大学がほとんどです。専願・併願の別や合格した場合の入学金の支払い期限などをよく確認した上で受験してください。一般的に学校推薦型選抜は一般選抜よりも出題範囲が狭く、受験への不安やプレッシャーから早く逃れようと推薦に飛びついて、そのための準備だけに明け暮れてしまうと、合格が勝ち取れなかった場合、この時期からの挽回はほとんど不可能です。そう簡単に合格できるものではありませんので、通過点の一つと考え、最後までやりきることを覚悟して、各自の学習計画を立てて下さい。 全統共通テスト模試(10/20) ※全統記述模試(10/6) 10月の全統模試は共通テスト後の出願を考える際の基礎資料となる模試です。 ※はドッキング判定あり。(なおかつ河合塾のデータリサーチにおいて共通テストの自己採点とドッキングする二次力判定の元となるデータになる模試です)。
11	ベネッセ駿台共通テスト模試(11/2)(校内) 全統共通テストプレ(11/17)(校外) 冬期講習申込	⑧11/9(社) ⑨11/16(理) ⑩11/30(社)	全統共通テストプレ(11/17) 駿台atama+プレ共通テスト(12/8) 高校で履修すべき範囲はほぼ終了し、大学入学共通テスト本番並みの問題内容となります。本番へ向けて最終チェックすることのできる模試です。
12	12月考査(12/2～5) GTEC検定版(12/7)(希望者校内) 駿台atama+プレ共通テスト(12/8)(校外) 就職内定者指導(中旬) 進路説明会③(諸注意、激励会)+進路HR「一般選抜出願計画を立てる」(12/11) 共通テスト会(12/14・15) 授業終了日(12/20) 冬期補習(12/23～25)		進路説明会③(諸注意、激励会) 共通テスト受験に向けての注意点を確認します。またいろんな先生方から励ましの言葉をいただきます。 +進路HR「一般選抜出願計画を立てる」 一般選抜では、国公立、私立、共通テスト利用がからみあってくるため、丁寧に計画を立てる必要があることを学び、具体的に第1志望校、第2志望校を含め、実際の日程に合わせてどう出願するかを考えていきます。その際、受験日自由選択制や、私大の共通テスト利用、さらに合格発表日や手続き締切日も考え合わせて計画を立てる必要があることを学びます。 共通テスト会 業者の受験バックを利用して本番さながらの形式で、学校で時間を計って共通テスト問題を受験します。自己採点して、冬休みの学習の軌道修正に生かせる貴重なチャンスとなります。校内平均や分布も提示します。 冬期補習 希望者対象で、理社中心に主に共通テスト演習を行います。 大学入学共通テスト これまでの成果をすべて発揮できるように、心身ともに万全の準備をして本番に臨みましょう。 国公立出願 共通テストの自己採点をもとに、受験校を決定します。自己採点データの返却から約1週間で決心しなければなりません。 保護者・担任の先生とよく相談して納得の上で出願してください。前・中・後期とも同時に出願します。第1志望校だけでなく、念のため、第2・第3志望の大学の願書も前もって取り寄せておきましょう。データリサーチにおいてベネッセ駿台記述(10/12)、全統記述(10/8)を受けていれば、この模試を二次力とみた判定も出してくれます。
1	授業開始日(1/8) 進路説明会④(共通テスト直前注意)(映像) 大学入学共通テスト(1/18・19) 共通テスト自己採点会(1/20) 国公立大出願(1/27～2/5) 国公立二次対策補習(1/下旬～2/21)		私立大学一般選抜 むやみに受験するのではなく。受験日程をよく考えて受験大学を決定し、方式を選択してください。4日も5日も連続して受験すると体力も集中力も持ちません。 二次対策補習 1/下旬からの約4週間、希望者を対象に国公立大学二次試験の内容に合わせた記述力をアップする補習を行います。現役生はこの時期に飛躍的に伸びます。最後まで粘り強く取り組んでください。
2	国公立前期日程試験(2/25～)		
3	卒業証書授与式(2/28) 国公立中期日程試験(3/8～) 国公立後期日程試験(3/12～)		国公立二次試験 地方の遠方の国公立を受験する人は宿泊の手配なども必要になります。早めに現地に行って下見をしてから受験をしましょう。前期試験を受験してから結果発表まで落ち着きませんが、しっかりと気持ちを切り替えて中期・後期試験に備えて下さい。

2025年度入試 スケジュール

2023年10月現在

	国公立大学		私立大学 短期大学
	分離・分割方式	中期日程（公立大学のみ）	
2024年			
7月	選抜要項（日程・定員・出題科目・時間・配点など）発表		総合型選抜
9月	大学入学共通テスト 受験案内配付		
	大学入学共通テスト 検定料等払込		
10月	大学入学共通テスト 出願		
11月			
12月	募集要項発表		学校推薦型選抜
2025年			
1月	1月18・19日 大学入学共通テスト（本試験）		一般選抜（2月）
	大学入学共通テスト 正解等の発表		
	大学入学共通テスト 平均点等の中間発表		
	～24日 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課さない場合）結果発表		
	大学入学共通テスト 得点調整実施の有無の発表		
	25・26日 大学入学共通テスト（追試験・再試験）		
	27日～2月5日 2次（個別）試験 出願		
2月	大学入学共通テスト 平均点等の最終発表		
	～12日 学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合）・総合型選抜結果発表		
	～12日 第1段階選抜の結果発表（前期）		
	～19日 学校推薦型選抜・総合型選抜合格者の入学手続		合格発表・入学手続
	25日～ 前期日程試験	～18日 第1段階選抜の結果発表	
	～28日 第1段階選抜の結果発表（後期）		
3月	3月1日～10日（国立は6日～） 合格発表	8日～ 中期日程試験	
	～15日 入学手続	20日～24日 合格発表	
	12日～ 後期日程試験	～27日 入学手続	
	20日～24日 合格発表		
	～27日 入学手続		
	28日～ 追加合格者発表 欠員補充第2次募集 出願・試験		
	～31日 入学手続（第2次締切）		
4月	大学入学共通テスト 成績の本人開示		

※国公立大学の実施日程は、上記日程と一部異なる場合があります。詳細は各大学の募集要項等で確認してください。

※私立大学・短期大学の出願期日・試験日・合格発表日等は各大学で設定されています。

※私立大学の総合型選抜は9月1日以降、年間を通じて実施されています。詳細は各大学の募集要項等で確認してください。

令和5年度 指定校・人数制限推薦入試依頼大学等一覧

注 意：・これらの推薦入試はすべて絶対専願です。他との重複出願はできません。また、受験辞退や入学辞退をすることもできません。
これらのことをよく考えた上で申し込むこと。
・出願要件は概略ですので、出願を考えている人は、必ず進路指導部にある募集要項で正式な基準を確認すること。（出願要件等に関して質問がある場合は進路指導部に来ること。）
・「減免制度あり」についても大学等によって内容・条件が様々ですので、募集要項で確認してください。

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
大	1	北翔大	生涯スポーツ 教育文化	健康福祉 芸術		2 1	学校長の推薦があるもの	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/7	11/19	12/2	
大	2	流通経済大	スポーツ健康科	スポーツ健康科 スポーツコミュ		各1	スポーツ健康科学は3.5以上。スポーツコミュニケーションは3.3以上。スポーツ経験があり、入学後も積極的に参加する者が望ましい。強化部への入部希望は事前問い合わせ。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/17	11/25	12/1	
大	3	城西大	薬	薬・薬科・医療栄養		各1	薬学科3.7以上、薬科学科3.2以上かつ理科3.5以上、医療栄養学科3.5以上。	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/9	11/19	12/1	
大	4	城西大	理	化		1	全体が3.2以上または理科が3.5以上。理科担当教員からの「理科の資質等についての記述」が必要。	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/9	11/19	12/1	
大	5	聖学院大	政治経済 人文 心理福祉 人間	政治経済 欧米・日本・子ども 心理福祉 人間・心理・子ども		2 2・1・3 2	3.0以上。政治経済学科は3.5以上の者ならば人数上限なし。	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/9	11/18	12/1	
大	6	埼玉学園大	経済経営	人間・心理・子ども 経済経営		各1	人間文化学科3.0以上、心理学科3.5以上または英検2級、子ども発達学科3.1以上、経済経営学科3.2以上。	書類審査・口頭諮問	11/1	11/13	11/18	12/1	Ⅱ期Ⅲ期 有り
大	7	千葉工業大	工 創造工 先進工 情報変革科学 未来変革科学	6学科 3学科 3学科 3学科 2学科		計2 女子を含む場合は計3	学科により3.4～3.9以上。詳細は要項で確認。数Ⅲまで履修が望ましい。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/8	11/19	12/1	
大	8	秀明大	学校教師 看護	中等教育 看護	国社数理体英初	各学部1	全体および各専修教科3.6以上かつ欠席が学年10日以内・累計20日以内。英国留学参加可能者。	書類審査・面接・学力試験	11/1	11/8	11/19	12/1	返還不要の奨学金あり
大	9	芝浦工業大	エ システム工 デザイン工	9学科 6学科 デザイン工		各1	全体・数学・理科が各3.7～4.0以上かつ国語3.0以上。GTEC860以上等（詳細は要項で確認）、数Ⅲを履修見込みの者。	書類審査・面接（オンライン口頭試問（数・理）を含む）	11/1	11/6	11/26	12/7	
大	10	芝浦工業大	建築	建築	2コース	1	全体・数学・理科が各4.0以上かつ国語3.0以上。GTEC860以上等（詳細は要項で確認）、数Ⅲを履修している者。	書類審査・面接（オンライン口頭試問（数・理）を含む）	11/1	11/4	11/27	12/7	
大	11	多摩大	経営情報 グローバル			各2	3.0以上かつ欠席25日未満。加えてグローバルスタディーズ学部は英語3.4以上等。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/22	11/26	12/1	
大	12	帝京科学大	生命環境 医療科学 教育人間科学	3学科 3学科 2学科		各2 各2 ～3 各2	学科により3.0～3.3以上。詳細は進路部まで。	書類審査・面接	11/1	11/17	11/25	12/1	新規
大	13	東京女子体育大	体育	体育		2	3.0以上。実技支障がない者。	書類審査・オンライン面接	11/1	11/10	11/17	12/1	
大	14	東京電機大	理工	6学系		計2	学科により3.5～3.8以上。総合型もしくは理数型、詳細は要項で確認。	書類審査・事前課題・面接	10/16	11/2	11/25	12/4	
大	15	東京農業大	生物産業	海洋水産 自然資源経営		各1	海洋水産3.5以上、自然資源経営は普通科3.3以上。	書類審査・事前課題・口頭試問（面接）	11/1	11/8	11/19	12/1	
大	16	日本文化大	法			2	3.1以上	書類審査・面接・小論文	11/1	11/17	11/19	12/1	
大	17	明治大	農	農芸化		1	全体が3.5以上かつ化学基礎・化学（4単位以上履修）が4.0以上の者。	書類審査・プレゼンテーション・面接	11/1	11/6	12/2	12/15	
大	18	早稲田大	人間科学	人間環境科 健康福祉科 人間情報科		1	普通科のみ。国、数、地歴・公民、理科、英語の5教科平均が4.0以上。数Ⅰ・Ⅱ・A・Bをすべて履修かつ物基・化基・生基・地基のうち少なくとも1科目を履修していること。欠席40日以内。共通テストで国・英（リスニング含む）・数①（Ⅰ・A）の受験必須。	書類審査・オンライン面接	11/1	11/14	11/25	12/15	学校設定科目のシラバス提出
大	19	神奈川工科大	工 健康医療科	機械工・電気電子情報・応用化学 生物応用バイオ科 管理栄養 日本・英語・子ども・メディア・生活		2 1	全体3.5以上。工学部は数学Ⅰ・Ⅱ物理基礎を履修していること。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	11/19	12/1	
大	20	相模女子大	学芸			計10	学科により3.3～3.5以上。詳細は要項で確認。	書類審査・面接	11/1	11/9	11/19 11/18	12/1	
大	21	横浜美術大	美術	美術・デザイン		1	3.1以上	書類審査・面接・作品持参の上プレゼンテーション	11/1	11/10	11/18	12/1	
大	22	桐蔭横浜大	現代教養学環			1	3.2以上	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	11/18	12/1	4.3以上減免有り
大	23	北陸大	薬	薬		1	3.3以上	書類審査・面接	11/1	11/10	11/19	12/1	
大	24	福井工業大	工 環境 経営情報			2 1 1	3.5以上	書類審査・面接・プレゼンテーション	11/1	11/10	11/18	12/1	
大	25	静岡産業大	スポーツ科 経営			1 2	3.3以上						
大	26	愛知工業大	工 経営 情報科		スポーツマネジメント専攻を除く	各1	工学部は4.0以上、経営学部と情報科学部は4.2以上。	書類審査・面接（口頭試問を含む）	11/1	11/6	11/18	12/4	
大	27	中京大	スポーツ科	スポーツ教育 スポーツ健康 トレーナー		各1	3.5以上。スポーツ科学に強い関心を持つ者。	書類審査・現代文・論述	11/1	11/6	11/25	12/6	大阪会場有り。
大	28	南山大	経済	経済		1	国・地歴・公民・数・理・英の学習成績の状況の合計が21.0以上。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/8	11/25	12/1	
大	29	鈴鹿医療科学大	保健衛生 医用工	放射線技術科 医療栄養 リハビリテーション 医療福祉 鍼灸サイエンス 救急救命 医療健康データ		各1	学科により3.0～3.6以上。欠席10日以内。放射線技術科学科は物理基礎を履修し4.0以上。医療栄養学専攻は化学基礎または生物基礎の何れかを必ず履修していること。臨床検査学専攻は化学基礎4.0以上。作業療法学専攻は生物基礎の履修が望ましい。	書類審査・面接	11/1	11/9	11/16	12/1	2期・3期有り
大	30	平安女学院大	国際観光	国際観光		2	3.0以上。	書類審査・面接	10/23	11/6	11/12	11/17	3.8～4.2および4.3以上で各減免制度ありⅡ期Ⅲ期有り
大	31	平安女学院大	子ども教育	子ども教育		2	3.0以上。（3.8～4.2および4.3以上で各減免制度あり）	書類審査・面接	10/23	11/6	11/12	11/17	3.8～4.2および4.3以上で各減免制度ありⅡ期Ⅲ期有り
大	32	長浜バイオ大	バイオサイエンス	4学科		各1	3.0以上かつ欠席15日以内。学科の内容は進路部まで。	書類審査・面接・口頭試問	10/16	11/2	11/12	11/21	後期有り入学前教育あり
大	33	びわこ成蹊スポーツ大	スポーツ			2	3.0以上かつ欠席20日以内。あらかじめオープンキャンパスに参加することが望ましい。	書類審査・面接・基礎教養テスト	11/1	11/17	11/25	12/4	
大	34	びわこ学院大	教育福祉	子ども スポーツ教育		各1	3.2以上	書類審査・個人面接・口頭試験	11/1	11/13	11/25	12/1	
大	35	大谷大	文	真宗・仏教・哲・歴史・文		各1	真宗学科は3.2以上、仏教学科は全体の基準はないが、国語または英語が3.2以上。哲学科は3.5以上かつ、国語及び英語が3.5以上。歴史学科は3.5以上かつ、国語3.5以上および地歴3.8以上。文学科は3.5以上かつ、国語または英語が3.8以上。小論文は事前に課題図書が送付される。	書類審査・小論文・面接	10/10	10/21	11/26	12/4	入学前教育あり。
大	36	大谷大	社会	現代社会・コミュニティデザイン		各1	3.5以上かつ国及び英が現代社会学科で3.8以上、コミュニティデザイン学科は国語で3.5以上。小論文は事前に課題図書が送付される。	書類審査・小論文・面接	10/10	10/21	11/26	12/4	入学前教育あり。

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
大	37	大谷大	教育	教育	幼児教育	1	3.5以上かつ国語3.8以上。小論文は事前に課題図書が送付される。	書類審査・小論文・面接	10/10	10/21	11/26	12/4	入学前教育あり。
大	38	大谷大	国際	国際文化		1	3.5以上かつ、国または英3.5以上。小論文は事前に課題図書が送付される。	書類審査・小論文・面接	10/10	10/21	11/26	12/4	入学前教育あり。
大	39	京都先端科学大	経済経営	経済経営		各1	3.5以上。	書類審査・面接	11/1	11/15	11/26	12/5	4.5以上対象に奨学金制度あり。
大	40	京都先端科学大	健康医療	言語聴覚健康スポーツ		各1	言語聴覚学科は3.7以上、健康スポーツ学科は3.5以上。	書類審査・面接	11/1	11/15	11/26	12/5	4.5以上対象に奨学金制度あり。
大	41	京都先端科学大	工	機械電気シス		1	3.7以上。	書類審査・面接	11/1	11/15	11/26	12/5	4.5以上対象に奨
大	42	京都産業大	法	法政策		1	全体が3.8以上かつ英語が3.8以上。	書類審査・面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	43	京都産業大	現代社会	健康スポーツ社会		1	全体が3.8以上かつ英語が3.8以上。	書類審査・面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	44	京都産業大	文化	国際文化		1	全体が3.8以上かつ英語が3.8以上。	書類審査・面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	45	京都産業大	理	宇宙物理・気象		1	全体が3.8以上かつ英語が3.8以上。数学（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂを履修し）が4.0以上かつ物理基礎・物理を合わせて4.0以上。	書類審査・面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	46	京都女子大	文	英語文化コミュニケーション		1	3.5以上かつCEFR B1レベル以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学前課題もあり
大	47	京都女子大	発達教育	教育	(中・高「音楽」免許取得を希望する者への特別推薦枠)	1	3.5以上かつ音楽の全科目評定平均値が3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学前課題もあり
大	48	京都女子大	文	国文・英語文化・史		1	3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	49	京都女子大	発達教育	教育		1	3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	50	京都女子大	心理共生	心理共生		1	3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	51	京都女子大	家政	食物栄養生活造形		1	3.8以上。食物栄養学科は生物基礎・生物または化学基礎・化学のいずれかを履修した者（履修中を含む）。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学前課題もあり
大	52	京都女子大	現代社会	現代社会		1	3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	53	京都女子大	法	法		1	3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	54	京都女子大	データサイエンス	データサイエンス		1	3.8以上かつ数学の評定平均値が3.8以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/8	11/26	12/1	経費が必要な入学
大	55	京都精華大	メディア表現	メディア表現	メディア・イメージ・音楽	2	3.5以上	書類審査・オンライン面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	56	京都精華大	国際文化	人文グローバル	文・歴・社・日グロ・共生・ア	3	3.0以上	書類審査・オンライン面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	57	京都精華大	人間環境デザインプログラム			1	3.0以上	書類審査・オンライン面接	11/1	11/8	11/26	12/4	
大	58	京都外国語大	外国語学部 国際貢献	8学科 2学科		計3。 1学科2名まで 各1	3.5以上。各学科により、英語の平均が3.5～4.0またはGTEC740～908（受験時期によって違う）の基準点あり。詳細は進路部まで。	書類審査・面接 （日本語もしくは英語。学科による）	11/1	11/7	11/25 11/26 (学科別)	12/2	
大	59	京都光華女子大	健康科	健康栄養心理	健康スポーツ栄養	各2	健康スポーツは3.2以上。心理は3.0以上。	書類審査・面接	11/1	11/13	11/26	12/5	
大	60	京都光華女子大	看護福祉リハビリ	福祉リハビリ	作業療法・言語聴覚・社会福祉	1・1・1	作業・言語は3.2、社会福祉は3.0	書類審査・面接	11/1	11/13	11/26	12/5	
大	61	京都光華女子大	キャリア形成	キャリア形成		2	3.0以上	書類審査・面接	11/1	11/13	11/26	12/5	
大	62	京都光華女子大	こども教育	こども教育		2	3.0以上	書類審査・面接	11/1	11/13	11/26	12/5	
大	63	種智院大	人文	仏教社会福祉		各1	3.0以上	書類審査・面接・小論文	10/31	11/17	11/26	12/2	
大	64	同志社大	文化情報	文化情報		1	3.5以上かつ、数Ⅰ・Ⅱ・Ａ・Ｂを履修かつ、英・国・数のいずれかが4.0以上。	書類審査・口頭諮問	11/1	11/7	12/2	12/8	入学前教育あり。
大	65	同志社大	商	商	商学総合コース	1	3.6以上。人物・成績ともに優れ、生徒会活動やクラブ活動、社会奉仕活動等にも力を注いだ者。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	11/18	12/8	入学前教育あり。
大	66	同志社大	法	法律		1	4.0以上かつ課外・社会的活動に積極的に取り組んでいる者。	書類審査・小論文・口頭諮問	11/1	11/7	11/23	12/8	入学前教育あり。
大	67	同志社大	社会	メディア		1	4.0以上	書類審査・口頭諮問	11/1	11/7	11/18	12/8	入学前教育あり。
大	68	同志社大	政策	政策		1	人物・成績ともに優れた者。	書類審査・小論文・口頭諮問	11/1	11/7	11/18	12/8	入学前教育あり。
大	69	同志社大	生命医科	医生命システム		1	数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂを履修、かつ①「物基・物」または②「化基・化」または③「生基・生物」のうち1区分を履修。また、数、英及び理科（前記①～③）の1区分の3教科の学習成績の状況がすべて4.0以上。	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/7	11/19	12/8	入学前教育あり。
大	70	同志社大	生命医科	医工		1	数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂを履修、かつ①「物基・物」または②「化基・化」または③「生基・生物」のうち1区分を履修。また、数、英及び理科（前記①～③）の1区分の3教科の学習成績の状況がすべて4.0以上。	書類審査・面接・口答諮問	11/1	11/7	11/19	12/8	入学前教育あり。
大	71	同志社大	生命医科	医情報		1	数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂを履修、かつ①「物基・物」または②「化基・化」または③「生基・生物」のうち1区分を履修。また、数、英及び理科（前記①～③）の1区分の3教科の学習成績の状況がすべて4.0以上。	書類審査・面接・口頭諮問	11/1	11/7	11/19	12/8	入学前教育あり。
大	72	同志社大	理工	電気工		1	数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ａ・Ｂを履修、かつ、「物基・物」および「化基・化」を履修。また、数、英及び「物基・物」、「化基・化」の学習成績の状況がすべて4.0以上。	書類審査・面接・口頭諮問 学力考査	11/1	11/7	11/19	12/8	入学前教育あり。
大	73	同志社女子大	生活科	人間生活食物栄養	食物科学	各1	3.8以上。食物栄養科学科は化学基礎・生物基礎を履修済みで、かつ化学or生物を履修の者。	書類審査・面接	11/1	11/9	11/26	12/1	ＡＯ方式出願時は要注意
大	74	京都ノートルダム女子大	国際言語文化現代人間社会情報課程	英語・国際日本文化生活/心理/こども		計6	3.0以上。英語英文学科Global Liberal Artsコースは英3.4以上、または英語外部試験CEFR A2レベル以上の者。	書類審査・グループ面接 (口頭試問含む)	10/13	11/1	11/11	11/20	4.0以上で減免制度あり。
大	75	花園大	文社会福祉	全学科対象		計2	2.7以上。文学部日本文学科書道コース希望者は、入学後、1回生終了時に実施されるコース選抜試験を受験せずに書道コースに進むことができる。	書類審査・面接	11/1	11/11	11/18	12/1	4.0以上で減免制度あり。
大	76	明治国際医療大	鍼灸	鍼灸		1	3.4以上。学習到達度検査は英・国・数から2科目選択または小論文。	書類審査・面接・学習到達度検査	11/1	11/8	11/18	12/1	特待生選抜あり
大	77	明治国際医療大	保健医療	柔道整復救急救命		各1	柔道整復学科は3.4以上かつ運動部等で身体運動を実践した者。学習到達度検査は英・国・数から2科目選択または小論文。救急救命学科は3.7以上かつ新体力テスト総合判定B以上の者。学習到達度検査は英・国・数から2科目選択。	書類審査・面接・学習到達度検査	11/1	11/8	11/18	12/1	特待生選抜あり
大	78	明治国際医療大	看護	看護		1	3.5以上。学習到達度検査は英語・国語・数学から2科目選択。	書類審査・面接・学習到達度検査	11/1	11/8	11/18	12/1	特待生選抜あり

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
大	79	立命館大	経済	経済	国際専攻	1	3.6以上で、英検2級以上またはGTEC960点以上等の外部検定スコアが基準点以上であることを証明書で証明できる者（詳細は要項で確認すること。）合格者には入学前教育を実施。	書類審査	11/1	11/7		12/6	入学前教育あり。
大	80	立命館大	経営	経営		1	3.8以上。	書類審査	11/1	11/7		12/6	入学前教育あり。
大	81	立命館大	理工	数理科 物理科・電気電子工・電子情報工・機械工・ロボティクス・環境都市工・建築都市デザ	数学 データサイエンス	各学科1 合計2	全体で3.6以上かつ数学で（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを合計16単位以上履修し）3.6以上。数理科学科は物理基礎・物理または化学基礎・化学を6単位以上履修している者、それ以外の学科は物理基礎・物理を6単位以上履修している者。	書類審査・数理科学科のみ面接もあり。	11/1	11/7	11/26 ※数理科学のみ	12/6	入学前教育あり。数理のシラバスを提出。
大	82	立命館大	情報理工	情報理工	ISSE以外	1	文理・一貫のみ。全体で4.0以上かつ数学で（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを合計16単位以上履修し）4.2以上。物理基礎・物理または化学基礎・化学または生物基礎・生物を6単位以上履修している者。	書類審査	11/1	11/7		12/6	入学前教育あり。数理のシラバスを提出。
大	83	立命館大	薬	薬 創薬科		各1	文理・一貫のみ。薬は3.9以上、創薬科は3.7以上。数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを合計16単位以上履修し、かつ物理基礎・物理または化学基礎・化学または生物基礎・生物から2つ以上で6単位以上を履修している者。	書類審査・面接	11/1	11/7	11/26	12/6	入学前教育あり。数理のシラバスを提出。
大	84	立命館大	スポーツ健康科	スポーツ健康科		1	サイエンス科・文理コース3.6以上。スポーツ総合専攻は4.2以上かつ英・国・数3教科の学習成績の状況の平均が4.2以上。	書類審査・面接	11/1	11/7	11/26	12/6	入学前教育あり。
大	85	立命館大	生命科	応用化 生物工		各1	3.8以上。数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bを合計16単位以上履修し、物理基礎・物理または化学基礎・化学または生物基礎・生物から2つ以上で6単位以上を履修している者。	書類審査・面接	11/1	11/7	11/26	12/6	入学前教育あり。
大	86	龍谷大	文	真宗 仏教 哲学 歴史 英語英米文	哲学専攻 文化遺産専攻 仏教史学専攻	1	3.8以上（真宗学科・仏教学科は3.3以上）。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	87	龍谷大	心理			1	全体が4.0以上かつ数学（Ⅰ・Ⅱ・A・Bを履修）が4.0以上。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	88	龍谷大	経済			1	3.8以上。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	89	龍谷大	経営			1	普通科のみ。3.8以上。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	90	龍谷大	法			1	普通科のみ。3.8以上。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	91	龍谷大	政策			1	普通科のみ。4.0以上。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	92	龍谷大	国際	グローバルスタ ディーズ		1	全体が3.8以上かつ英語が4.0以上または英語についての以下の条件のうち一つを満たすこと。英検2級以上、GTEC920点以上ほか（詳細は進路指導部まで）。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	93	龍谷大	先端理工	数理・情報科 知能情報メ ディ 電子情報通信 機械工・ロボ ティクス 応用化学 環境生態工		1	普通科のみ。3.5以上かつ数Ⅰ・Ⅱ・A・B（数列・ベクトル）を履修していること。数理・情報科学過程は数Ⅲを履修していること。知能情報メディア・電子情報通信・機械工学ロボティクス課程は物理基礎・物理を履修していること。共通テスト（数①・数②・理②1科目以上。得点率50%目標）受験必須。入学までに数Ⅲを学習しておくこと。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	94	龍谷大	社会	コミュニティマ ネジメント		1	国・地歴・公民・数学・理科・英語の平均が4.0以上かつ当該6教科のうち1教科も3.6を下回らないこと。共通テスト（英・国2科目。得点率50%目標）必須。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	95	龍谷大	農	生命科 農 食品栄養 食料農業シス		各1	生命科学科は3.6以上、それ以外は3.8以上。生命科学科・農学科・食品栄養学科は生物基礎及び生物、化学基礎及び化学、物理基礎及び物理のいずれかを履修していること。共通テストの受験は必要としない。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	12/3	12/9	
大	96	京都文教大	総合社会	総合社会 実践社会	経済・文化・社会 公共・観光・国際	各1	3.5以上	書類審査・面接	10/2	10/26	11/18	11/25	
大	97	京都文教大	臨床心理	臨床心理	深層・子ども・医療・ビジネス	各1	3.5以上	書類審査・面接	10/2	10/26	11/18	11/25	
大	98	京都文教大	こども教育	こども教育	小学校・幼児・小中英語	各2	3.5以上	書類審査・面接	10/2	10/26	11/18	11/25	
大	99	京都華頂大	現代生活	生活情報 こども生活 食物栄養		各1	3.0以上または以下の条件に該当する者（食物栄養を除く）。生活情報は国と英・公・家・保体・情から2教科の計3科目平均が3.0以上、こども生活は国と英・公・家・保体から2教科の計3科目平均が3.0以上。食物栄養は3.0以上かつ数Ⅰ・A・化基・生基・化・生のうちいずれか2科目以上を履修していること。	書類審査・スクリーニングレポート	9/25	10/2	10/7	10/13	
大	100	京都美術工芸大	芸術	デザイン・工芸		1	3.0以上	書類審査・面接	10/23	11/9	11/18	12/1	
大	101	京都看護大	看護	看護		2	3.7以上かつ欠席20日以内。数Ⅰ・Aおよび、化学・生物・化学基礎&生物基礎のいずれかを履修している者。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/13	11/19	12/1	
大	102	育英館（京都サテライト）	情報メディア	情報メディア		各期1	3.5以上。かつ欠席30日以内。	書類審査・面接	11/1	11/14	11/19	11/30	V期まであり
大	103	追手門学院大	文 国際 心理	人文 国際 心理	美術建築文化 グローバル 人工知能認知	各1	3.6以上かつ欠席20日以内。加えて、文学部は数学（Ⅰ・Ⅱ・A・B）を履修していること。心理学部は数学が（Ⅰ・Ⅱ・A・Bを履修し）3.5以上、国際学部は英検2級・GTEC890以上等。	書類審査・基礎学力検査	10/10	10/17	11/4	11/13	
大	104	大阪経済法科大	法 国際 経済 経営	法律 国際 経済 経営		各2	3.3以上かつ欠席20日以内。減免制度あり。	書類審査・面接	11/1	11/13	11/19	12/1	取得資格による減免あり
大	105	大阪工業大	工	都市・建築・機械・電気電子・電子情報・応用化・環境工・生命工		4	同一学科に複数名は不可。数・理・英の平均で、建築学科は3.6以上、それ以外の6学科：3.5以上、かつ応用化・環境工・生命工学科は数Ⅱおよび物理or化学or生物の履修者、それ以外の学科は数Ⅲ・物理の履修者。	書類審査・面接	11/1	11/6	11/12	12/2	
大	106	大阪工業大	ロボティクス &デザイン工	ロボエ・システム デザ工・空間デザ		2	同一学科に複数名は不可。数・理・英の平均で、ロボットエ・システムデザイン工は3.5以上かつ数Ⅲ・物理の履修者、空間デザインは3.6以上かつ数学Ⅱおよび物理or化学or生物の履修者。	書類審査・面接	11/1	11/6	11/12	12/2	
大	107	大阪工業大	情報科	データサイエンス・情報知能・情報システム・情報メディア・ネットワークデザ		3	同一学科に複数名は不可。数Ⅱを履修していること。数・英・理または数・英・国の平均で、情報システムは3.6以上、データサイエンス・情報知能・情報メディア・ネットワークデザインは3.5以上。加えてデータサイエンス学科のみ国・英・歴・公の平均が3.5以上でも可。	書類審査・面接	11/1	11/6	11/12	12/2	
大	108	大阪工業大	知的財産	知的財産		1	国・英・歴・公または国・英・数の平均が3.4以上	書類審査・面接	11/1	11/6	11/12	12/2	
大	109	大阪国際大	人間科	心理コミュ 人間健康科		2 1	心理コミュニケーション学科は3.5以上、人間健康科学科は3.6以上。	書類審査・面接	10/12	10/27	11/5	12/1	
大	110	大阪産業大	国際 経営 経済 デザイン工 工	国際 経営・商 経済/国際 情報シ 建築環境デザ 環境理工 機械・交通・都市・電気電子		1 各1 2 1 2 1 各2	学科により3.0～3.3以上。詳細は要項で確認。かつ欠席20日以内。	書類審査・面接	10/12	11/9	11/18 11/19 (学科による)	11/22	
大	111	大阪歯科大	医療保健	口腔工		1	3.5以上	書類審査・基礎学力試験・面接	11/1	11/8	11/12	12/1	
大	112	大阪商業大	経済 総合経営 公共	経済 経営 商 公共		1 1 1 1	3.4以上。	書類審査・グループ面接・口頭試問	11/1	11/10	11/25 11/26	12/1	減免制度あり。申込・要項請求10/19まで切。

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
大	113	大阪樟蔭女子大	学芸 児童教育 健康栄養	国文 国際英語 心理 ライフプランニング 化粧品ファッション 児童教育 健康栄養		大学全体で上限10(各学科上限3)	3.0以上。健康栄養学科は管理栄養士専攻で3.2以上、かつ上限2名。食物栄養専攻で3.0以上かつ上限2名。健康栄養学部は入学前スクーリングに必ず参加かつ、スカラシップチャレンジ試験を受検すること。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/13	11/18	12/1	II期あり
大	114	大阪電気通信大	工 情報通信工 建築・デザイン 医療健康 総合情報	5学科 2学科 2学科 医療科学 3学科		計2 計2 計2 1 計3	3.2～4.0以上、学科専攻により基準が異なるので、詳細は進路で確認すること。全学部欠席25日以内。	書類審査・面接	10/31	11/4	11/20	12/1	要項請求 メ 切10 月23 日。
大	115	大阪大谷大	教育	教育	特別支援教育	1	3.3以上かつ国・英・歴・公・数・理・保体・芸術・家庭・情報のうち少なくとも1教科は3.9以上。	書類審査・面接・小論文	10/6	10/18	10/28	11/8	
大	116	関西大	文	総合人文		1	4.0以上、または3.6以上かつ英・国いずれかが4.3以上の者。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/6	11/26	12/1	入学前教育を実施
大	117	関西大	経済	経済		1	4.0以上かつ、「英検・漢検・数検いずれかで準2級以上、またはGTEC680点以上等」の外部検定資格を有する者、または3.6以上かつ、「英検・漢検・数検いずれかで2級以上、またはGTEC930点以上等」の外部検定資格を有する者(詳細は要項で確認すること)。もしくは、評定平均の基準がなく、「英検・漢検・数検いずれかで準1級以上。またはGTEC1180点以上等」の外部検定資格を有する者。	書類審査	11/1	11/6		12/1	入学前教育を実施
大	118	関西大	社会	社会	心理学	1	文理・一貫のみ。4.0以上。	書類審査・面接(口頭試問含む)	11/1	11/6	11/26	12/1	入学前教育を実施
大	119	関西大	社会安全	安全管理		1	4.0以上かつ数Ⅰ・Ⅱ・Aを履修し数学の学習成績の状況3.5以上。	書類審査・面接(口頭試問含む)	11/1	11/6	11/26	12/1	入学前教育を実施 数学読替 文書提出
大	120	関西大	システム理工	物理・応用物理		1	SSH教育を受けた者。数・理・英に関する科目の平均が3.6以上、かつ数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bとコミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修し、物理基礎・物理かつ化学基礎・化学の4科目を履修している者。面接日に基礎学力調査を実施。	書類審査・面接(口頭試問含む)	11/1	11/6	11/26	12/1	入学前教育を実施 数理英の読替 文書提出
大	121	関西大	環境都市工	都市システム工 エネルギー環境 化学工		1	文理・一貫のみ。数・理・英に関する科目の平均が3.6以上、かつ数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・Bとコミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを履修し、物理基礎・物理かつ化学基礎・化学の4科目を履修している者。	書類審査・面接(口頭試問含む)	11/1	11/6	11/26	12/1	入学前教育を実施 数理英の読替文書提出
大	122	関西外大	英語国際	英語国際		1	3.5以上かつ英語が4.0以上。欠席25日以内。	書類審査・口頭試問(面接)	10/25	11/1	11/12	12/2	
大	123	近畿大	経済	経済 国際経済 総合経済政策		1	全体が3.6以上かつ英・国・歴・公・数のいずれか3.6以上。国際経済学科は全体が3.4以上かつ英検2級以上orTOEIC500点以上でも可。	書類審査・オンライン口頭試問	11/1	11/6	11/18	12/1	入学前教育あり
大	124	近畿大 (奈良キャンパス)	農	農業生産 水産 応用生命化学 環境管理 生物機能科		1	全体が4.0以上かつ評定3未満の科目なし。かつ英・数・国・理がすべて4.0以上、かつ物理、化学、生物のうち1科目以上履修。	書類審査・オンライン口頭試問	11/1	11/6	11/18	12/1	入学前教育あり 学校設定科目事前相談
大	125	近畿大 (和歌山キャンパス)	生物理工	生物工 遺伝子工 食品安全工 生命情報工 人間環境デザ		2	全体が3.2以上。それに加え、生物工・遺伝子工は英・理の平均が3.4以上、生命情報工学科は、数学の平均が3.6以上、人間環境デザインは数・理の平均が3.4以上。食品安全工は3.2以上かつ英・理の平均が3.2以上。	書類審査・オンライン口頭試問	11/1	11/6	11/25	12/13	入学前教育あり
大	126	摂南大	法	法律		1	普通科のみ。3.5以上。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	127	摂南大	国際	国際		1	普通科のみ。3.4以上。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	128	摂南大	経済	経済		1	普通科のみ。3.5以上。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	129	摂南大	理工	生命科		1	普通科のみ。理科の基礎科目と親科目のうち、1組以上を履修し、単位を修得した者。3.3以上または物理基礎・物理・化学基礎・化学・生物基礎・生物のいずれかの科目評定平均が4.0以上。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	130	摂南大	薬	薬		2	普通科のみ。3.5以上。化学履修者。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	131	摂南大	農	農業生産・応用 生物・食品栄養 ・食農ビジネス		各1	普通科のみ。3.3以上。	書類審査・口頭試問	10/2	10/10	10/22	11/1	要項は請求の必要あり。
大	132	帝塚山	文 経済経営 法 心理 現代生活 教育	日本文化 経済経営 法 心理 食物栄養・住居 デザイン こども教育		各1	3.2以上。	書類審査・面接	10/12	10/23	10/29	11/2	新規
大	133	帝塚山学院大	リベラルアーツ 総合心理	リベラルアーツ 心理		各1	3.0以上かつ欠席30日以内。	書類審査・グループ面接・小論文	11/1	11/10	11/19	12/1	特待生 チャレン
大	134	帝塚山学院大	食環境	食環境・フーズ 管理栄養士		各1	3.0以上かつ管理栄養士は理科3.0以上。欠席30日以内。	書類審査・グループ面接・小論文	11/1	11/10	11/19	12/1	特待生 チャレン
大	135	梅花女子大	文化表現 心理こども 食文化 看護保健	文化表現 情報・日本・国際 こども・心理 食文化・管理栄養 口腔保健		各2 2・1 2	学科により3.0～3.6以上。詳細は要項で確認。かつ欠席40日以内。	書類審査・面接	10/25	11/6	11/25	12/1	入学金免除制度あり(詳細は進路まで)
大	136	羽衣国際大	人間生活	人間生活 食物栄養		2 2	3.0以上。かつ欠席日数20日以内。かつ、食物栄養は生物基礎・生物、化学基礎・化学の何れかを履修した者。	書類審査・面接	11/1	11/13	11/18	11/25	新規
大	137	桃山学院教育大	人間教育	人間教育	幼児・小学校・健康スポーツ	1	3.5以上	書類審査・小論文	10/25	11/3	11/19	12/1	入学前教育あり
大	138	関西福祉科学大	社会福祉 心理科 健康福祉 保健医療 教育	福祉創造 心理科 健康・福祉栄養 リハビリ 教育	理学・作業・聴覚 子ども発達	4 4 4・5 1・ 2・2 4	3.0以上。健康科学科と教育学科には併願受験型もある。	書類審査・面接・小論文	10/11	10/26	11/4	11/10	減免制度あり。
大	139	太成学院大	人間 経営	子ども・健康 スポーツ・心理 カウンセリング 現代ビジネス		6 2	2.9以上または各教科いずれか1教科が3.0以上。	書類審査・面接	11/1	11/4	11/11	12/1	奨学金あり A日程後 期、B日 程あり
大	140	太成学院大	看護	看護		2	女子のみ。3.0以上。	書類審査・面接	11/1	11/4	11/11	12/1	奨学金あり A日程後 期、B日 程あり
大	141	常磐会学園大	国際こども教育	国際こども教育		1	3.1以上。	書類審査・面接	10/23	11/1	11/5	12/1	減免制度有り。中
大	142	大阪観光大	観光			2	2.7以上。	書類審査・面接	11/1	11/9	11/18	12/1	奨学金制度あり

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
大	143	大阪人間科学大	保健医療 心理 人間科	理学療法・作業療法・言語聴覚 心理 社会福祉・医療福祉・子ども教育・社会創造		各1	学科により3.0～3.5以上。詳細は要項で確認。かつ欠席30日以内。減免制度あり。	書類審査・面接・小論文	10/20	11/2	11/11	12/1	Ⅱ期有り
大	144	大阪成蹊大	経営 国際観光教育 芸術 データサイエンス	経営 ｽﾎｰﾌﾟﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ 国際観光教育 造形芸術 データサイエンス	経営・公共政策 中等英語教育 幼児教育	各1	3.0以上。マンガ・デジタルアートは3.5。欠席20日以内。造形芸術学科は作品持参面接。データサイエンスは3.3以上かつ、数Ⅰもしくは数ⅠAのいずれかで3.5以上。	書類審査・面接	10/20	11/6	11/12	11/24	国際観光・データサイエンスに減免制度あり
大	145	千里金蘭大	栄養教育	栄養教育		各2	女子のみ。栄養は3.2以上。教育は3.0以上。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/14	11/19	12/1	減免制度あり。
大	146	関西医療大	保健看護 保健医療	保健看護 理学療法・作業療法・臨床検査 はり灸ﾄﾚｰﾅｰ・ﾊﾙｽﾞﾌﾟﾛﾓｰｼｮﾝ		1 各2	看護4.0以上、理学療法・作用療法・臨床検査3.8以上、はり灸3.6以上、ヘルスプロモーション3.2以上。欠席25日以内。	書類審査・面接・看護は小論文、その他は基礎学力を問う口頭試問も含む	11/7	11/17	11/26	12/2	入試要項は要請求
大	147	藍野大	医療保健	理学療法・作業療法・臨床工		各1	3.0以上。理学療法は欠席日数15日以内。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/7	11/13	12/1	要項取り寄せ必
大	148	森ノ宮医療大	医療技術	臨床工 診療放射線 鍼灸		各1	3.5以上。臨床工学および診療放射線学科は普通科のみ、かつ数学3.5以上。	書類審査・面接	11/1	11/6	11/15	12/1	
大	149	大和大	教育 保健医療 総合リハビリ 政治経済 社会	教育 看護 総合リハビリ 政治/経済 社会	初等幼児・国語・数学・英語 理学・作業・聴覚	各2 1 計5 各2 2	一貫・文理のみ。学科により3.4～3.8以上。国語教育専攻は国3.6以上、数学教育専攻は数3.8以上、英語教育専攻は英3.6以上。英語外部試験スコアにより学習成績の状況の基準が緩和される。詳細は要項で確認。欠席10日以内。	書類審査	11/7	11/17	11/25 (登校日)	12/1	入学前教育を実施。
大	150	大和大	情報 理工	情報 数理・情報・電 電・機械 建築		2 各2 1	一貫・文理のみ。学科により3.5～3.6以上。理工学部では英・数・理の平均が3.4～3.5以上でも可。英語外部試験スコアにより学習成績の状況の基準が緩和される。数理・電電・機械工専攻は数Ⅲ・Bおよび物理基礎・物理履修者。詳細は要項で確認。欠席10日以内。	書類審査	11/7	11/17	11/25 (登校日)	12/1	入学前教育を実施。
大	151	滋慶医療科学大	医療科	臨床工		2	3.4以上。欠席14日以内。	書類審査・面接	11/1	11/8	11/12	11/29	Ⅳ期まであり
大	152	行岡医療大学	医療	理学療法		2	3.2以上。	小論文・面接	10/27	11/2	11/5	12/1	E日程まであり
大	153	芦屋大	臨床教育 経営教育	教育・児童 経営教育		3 2	3.0以上。	書類審査・面接・学力試験（英・国）	10/2	10/13	10/25	11/2	減免制度あり。C日程まで有り
大	154	大手前大	国際日本 建築&芸術 現代社会 経営			各2	3.3以上。欠席25日以内。	書類審査・面接	11/1	11/14	11/25	12/4	減免制度あり。
大	155	関西学院大	文	文化歴史		1	3.8以上かつ学業以外に部活動などですぐれた能力や特性が認められた者。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7	12/2	12/8	
大	156	関西学院大	社会	社会		1	4.0以上かつ現代社会の具体的な課題に関心を持ち社会学を学ぶ積極的な意欲を有する者。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7	12/2	12/8	
大	157	関西学院大	経済			1	4.0以上かつ学業成績で表せないが、高く評価すべき活動（学業・生徒会・部活動等）によって豊かな高校生活を経験した者。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7	12/2	12/8	
大	158	関西学院大	総合政策			2	3.5以上かつ英語による発信型のコミュニケーション能力を磨きつつ政策課題の解決に取り組もうとする意欲のある者。英語の資格検定試験でCEFR B1レベル以上取得者（スコア表・証書が必要）。	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7	12/2	12/8	
大	159	神戸学院大	薬	薬		1	3.5以上。欠席40日以内。化学基礎・化学、数Ⅰ・Ⅱ・A履修者。	書類審査・面接	11/13	11/22	12/9	12/13	
大	160	神戸芸術工科大	芸術工	4学科		1	3.3以上	書類審査・面接・作品持参	11/1	11/9	11/25	12/1	
大	161	神戸国際大	リハビリテーション	理学療法		1	3.5以上。欠席30日以内。	書類審査・面接（口頭試問を含む）	10/23	11/9	11/22	12/2	
大	162	神戸女子大	文 家政 健康福祉 心理	日本・英米・国際・史学・教育 家政・管理栄養 社会福祉・健康ｽﾎｰﾌﾟ栄養 心理		各2	3.6以上。加えて、管理栄養については物理基礎・化学基礎・生物基礎・物理・化学・生物のうち、2科目以上を履修している者。	書類審査・面接	10/13	10/26	11/5	11/12	
大	163	神戸親和大学	文 教育	国際・心理 教育・ｽﾎｰﾌﾟ教		計4	3.0以上。加えてスポーツ教育学科は保体3.0以上。	書類審査・面接・小論文	10/13	10/27	11/4	11/17	
大	164	武庫川女子大	文 教育 健康ｽﾎｰﾌﾟ科 生活環境 経営 心理社会福祉 音楽 社会情報	4学科 教育 2学科 生活環境 経営 2学科 2学科 社会情報	2専攻	各学科・専攻1 （詳細は進路部ま	3.8以上かつ2年次および3年次の科目すべて3以上（音楽除く）。英語グローバル学科は入学後全員参加の留学あり。音楽は3.0以上。	書類審査・口頭試問	11/1	11/7	11/25	12/6	
大	165	武庫川女子大	食物栄養科 建築 薬	2学科 2学科 2学科		各1	3.8以上かつ2年次および3年次の科目すべて3以上。食物栄養科学部は化学または生物履修者。建築学科は物理および数Ⅲ・Bを履修し、それぞれが3.8以上。景観建築学科は物理または生物を履修し何れかが3.5以上。かつ、数Ⅲ・Bを履修し、3.5以上。薬学部は数Ⅱ・Bを履修かつ薬学科は化学、健康生命薬科学科は化学基礎、化学、生物基礎、生物から3科目以上を履修していること。	書類審査・口頭試問	11/1	11/7	11/25	12/6	
大	166	関西国際大	国際コミュニケーション 社会 心理 教育 経営	グローバルコミュニケーション/観光 社会 心理 教育福祉 経営		計6	3.0以上	書類審査・面接	11/1	11/17	11/26	12/5	中期・後期あり
大	167	神戸医療未来大	健康スポーツ 人間社会	健康ｽﾎｰﾌﾟ・未来社会・経営 ﾃﾞｰﾋﾞﾃﾞﾝｽ		1	3.2以上。	書類審査・面接・小論文	10/2	10/25	11/4	12/1	減免制度あり。
大	168	神戸常盤大	保健科	医療検査		1	3.8以上かつ、数Ⅰ・Ⅱ・A及び基礎を付さない理科学科目を1科目以上履修の者。	書類審査・面接	10/6	10/19	11/12	12/1	
大	169	宝塚医療大	保健医療	理学療法 柔道整復・鍼灸 口腔保健		1 2 1	3.5以上。欠席20日以内。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/10	11/18	12/1	
大	170	天理大	国際	国際文化		1	3.2以上	書類審査・面接・課題論文	10/23	11/2	11/17	12/1	
大	171	奈良大	文	国文・史・地理・文化財		各1	全体で3.0以上。加えて、国文学科は国3.5以上あるいは漢検2級以上等、史学科は地歴・国3.5以上、地理学科は地歴or理で4以上が1つ以上、文化財学科は地歴または英3.5以上の者。	書類審査・口頭試問	10/18	10/30	11/11	11/25	
大	172	奈良大	社会	心理/総合社会		各2	全体で3.0以上。加えて、国・歴・公・数・理・英のうち1つ以上が心理学科で3.5以上、総合社会学科で3.2以上。課外活動枠1枠を含む。	書類審査・口頭試問	10/18	10/30	11/11	11/25	
大	173	吉備国際大	外国語 社会科 人間科学 アニメーション文化 農	外国 経営社会/ｽﾎｰﾌﾟ社会 心理学 アニメーション文化 地域創成農・海洋水産生物		各2	3.3以上	書類審査・面接（集団）	11/1	11/10	11/18	12/1	後期有り
大	174	環太平洋大	次世代教育 体育 経済経営	教育経営/こども発達 体育 健康科 現代経営		各1	こども発達学科3.0以上、教育経営学科・現代経営学科3.2以上、体育・健康科学科3.5以上。	書類審査・面接・小論文	11/1	11/8	11/18	12/1	Ⅱ期有り
大	175	徳島文理大	薬	薬		1	4.0以上	書類審査・面接	11/1	11/5	11/12	11/29	Ⅱ期有り
大	176	徳島文理大 （香川キャンパス）	香川薬 理工学部	薬 ナノ物質・機械創造・電子情報		各1	薬学科は3.8以上もしくは理または数が4.0以上。理工学部は3.3以上。	書類審査・面接	11/1	11/5	11/12	11/29	Ⅱ期有り
大	177	別府大	食物栄養科	発酵食品		1	3.3以上	書類審査・面接	11/1	11/9	11/18	12/1	

私立大学 人数制限のある特別な推薦入試

区分	番号	学校名	人数(人)	専願・併願	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
特	1	同志社大学 スポーツ健康科学部 (特別推薦入試)	1	専願	3.5以上。各種競技においてスポーツ経験がある者が望ましいが、競技成績は問わない。 プレゼンテーションおよび口頭試問の課題は受験票発送時に同封。	書類審査、小論文、口頭試問 (面接・プレゼン・質疑応答による口頭試問)	9/29	10/6	11/18	12/2	入学前教育有り
特	2	佛教大学 (MU入試) 教育学部 教育学科／幼児教育学科 保健医療技術学部 理学療法学科	各1 (各2まで出願可)	併願可	3.6以上。教育学科はさらに英・国・数3教科の平均が3.6以上の者。理学療法学科はさらに英・数2教科の平均が4.0以上の者。9月24日(日)のMU選抜学科説明会に必ず参加すること(要・個人の事前登録)。試験内容は教育学科・幼児教育学科が小論文、理学療法学科が基礎能力試験(英語・国語)。	書類審査、基礎能力試験(各科共通の英国)、小論文(各科別内容)、面接	10/2	10/6	10/22	11/1	9/19までに進路部から説明会申込

令和5年度 大学等合格者数一覧

京都府立洛北高等学校 進路指導部

学校名	総計 ()内は現役内数	コース別 内訳		
		一貫	文理	スポーツ 総合専攻
国公立4年制大学	146 (128)	71 (56)	74 (71)	1 (1)
難関10大学内数	32 (25)	27 (20)	5 (5)	
医学部医学科内数	11 (7)	11 (7)	0 (0)	
国立4年制大学	96 (81)	49 (37)	46 (43)	1 (1)
北海道大	1 (1)	1 (1)		
東京海洋大	1 (1)		1 (1)	
お茶の水女子大	1 (1)	1 (1)		
東京大	3 (3)	3 (3)		
福井大	1 (1)	1 (1)		
信州大	2 (2)		2 (2)	
岐阜大	1 (1)		1 (1)	
静岡大	3 (3)	1 (1)	2 (2)	
名古屋工大	1 (1)		1 (1)	
滋賀大	7 (7)	2 (2)	5 (5)	
滋賀医大	5 (3)	4 (2)	1 (1)	
京都大	15 (12)	15 (12)		
京都教育大	4 (4)		3 (3)	1 (1)
京都工芸繊維大	15 (12)	6 (4)	9 (8)	
大阪大	5 (5)	2 (2)	3 (3)	
神戸大	8 (4)	6 (2)	2 (2)	
奈良女子大	2 (2)	2 (2)		
鳥取大	1 (1)	1 (1)		
岡山大	3 (2)		3 (2)	
広島大	2 (2)		2 (2)	
山口大	2 (1)		2 (1)	
徳島大	1 (1)	1 (1)		
鳴門教育大	1 (1)		1 (1)	
香川大	4 (4)	1 (1)	3 (3)	
愛媛大	2 (2)		2 (2)	
高知大	3 (3)	1 (1)	2 (2)	
佐賀大	1 (1)		1 (1)	
大分大	1 (0)	1 (0)		
公立4年制大学	50 (47)	22 (19)	28 (28)	
釧路公立大	1 (1)		1 (1)	
旭川市立大	1 (1)		1 (1)	
会津大	1 (1)	1 (1)		
三条市立大	1 (1)		1 (1)	
名古屋市立大	1 (1)	1 (1)		
滋賀県立大	12 (12)	3 (3)	9 (9)	
福知山公立大	1 (1)		1 (1)	
京都府立大	11 (10)	5 (4)	6 (6)	
京都府立医大	5 (5)	2 (2)	3 (3)	
大阪公立大	11 (9)	9 (7)	2 (2)	
兵庫県立大	1 (1)		1 (1)	
和歌山県立医大	1 (1)	1 (1)		
周南公立大	1 (1)		1 (1)	
高知工科大	2 (2)		2 (2)	

専修・各種学校	4 (4)		4 (4)	
京都第一赤看専	1 (1)		1 (1)	
ビジュアルアーツ専門学	1 (1)		1 (1)	
関西医科専門学校	1 (1)		1 (1)	
京都芸術デザイン専門学	1 (1)		1 (1)	
大学校	2 (2)	2 (2)		
防衛医科大学校	2 (2)	2 (2)		
海外の大学				2 (2)
アメリカの大学				1 (1)
カナダの大学				1 (1)
就職				

学校名	総計 ()内は現役内数	コース別 内訳		
		一貫	文理	スポーツ 総合専攻
私立4年制大学	557 (453)	128 (91)	389 (323)	39 (39)
関関同立内数	216 (184)	58 (42)	140 (124)	18 (18)
医学部医学科内数	1 (1)	1 (1)		
亜細亜大	1 (1)			1 (1)
北里大	1 (0)		1 (0)	
国士舘大	1 (1)			1 (1)
順天堂大	1 (1)			1 (1)
専修大	1 (1)		1 (1)	
中央大	1 (0)		1 (0)	
東京理大	2 (1)	1 (1)	1 (0)	
東洋大	1 (1)			1 (1)
日本大	1 (0)		1 (0)	
日本体育大	1 (1)			1 (1)
明治大	3 (1)	1 (0)	2 (1)	
早稲田大	1 (1)		1 (1)	
愛知学院大	1 (1)			1 (1)
藤田医大	2 (0)		2 (0)	
びわこ成蹊大	1 (1)		1 (1)	
大谷大	1 (1)		1 (1)	
京都先端科学大	3 (2)		3 (2)	
京都産業大	65 (54)	13 (11)	50 (41)	2 (2)
京都女子大	3 (3)		3 (3)	
京都芸術大	3 (3)		3 (3)	
京都橘大	10 (8)		10 (8)	
京都薬大	3 (3)	2 (2)	1 (1)	
同志社大	45 (37)	15 (12)	26 (21)	4 (4)
同志社女子大	27 (23)	4 (0)	23 (23)	
花園大	1 (1)		1 (1)	
佛教大	18 (16)	3 (3)	14 (12)	1 (1)
明治国際医療大	4 (4)		2 (2)	2 (2)
立命館大	125 (108)	33 (24)	84 (76)	8 (8)
龍谷大	90 (70)	22 (18)	65 (49)	3 (3)
嵯峨美大	1 (1)		1 (1)	
京都医療科学大	1 (1)	1 (1)		
京都看護大	1 (1)		1 (1)	
追手門学院大	1 (1)		1 (1)	
大阪医薬大	2 (1)	2 (1)		
大阪経大	1 (1)		1 (1)	
大阪工大	16 (12)		16 (12)	
大阪歯科大	1 (0)	1 (0)		
大阪体育大	1 (1)			1 (1)
関西大	26 (20)	5 (2)	18 (15)	3 (3)
関西医大	1 (1)		1 (1)	
近畿大	37 (21)	20 (11)	16 (9)	1 (1)
摂南大	18 (18)	1 (1)	17 (17)	
関西福祉科学大	2 (2)			2 (2)
大阪成蹊大	1 (1)		1 (1)	
藍野大	3 (3)		3 (3)	
大手前大	1 (1)			1 (1)
関西学院大	20 (19)	5 (4)	12 (12)	3 (3)
武庫川女子大	2 (2)			2 (2)
奈良大	2 (2)		2 (2)	
岡山理大	2 (0)		2 (0)	
私立短期大学	1 (1)		1 (1)	
京都経済短期大学	1 (1)		1 (1)	

現役生進路先	一貫	文理	スポ専	総計
国立4年制大学	34	41	1	76
公立4年制大学	13	22		35
私立4年制大学	7	65	37	109
私立短期大学		1		1
専修・各種学校		3		3
海外の大学			2	2
進学準備	23	18		41
総計	77	150	40	267